

令和3年度

沖縄県立埋蔵文化財センター

# 年報



# 目 次

## I 概 要

1. 設置目的	1
2. 沖縄県立埋蔵文化財センターの歩み	1
3. 施設の概要	2
4. 組織と職員一覧（令和3年度）	4
5. 調査業務	
(1) 発掘調査	5
(2) 資料整理	5
6. 資料の貸出・利用	6
7. 普及・活用	
(1) 常設展示及び屋外展示等	6
(2) 団体見学	9

## II 令和3年度の報告

1. 予算及び決算	
(1) 埋蔵文化財センター主要事業及び内訳	10
(2) 財源内訳	10
2. 発掘調査等	
(1) 分布調査、試掘・確認調査	11
(2) 保存・活用目的の調査	11
(3) 記録保存調査	11
(4) 工事立会	11
(5) 市町村支援	11
(6) 資料整理・報告書作成	12
3. 普及・活用	
(1) 入所者一覧	13
(2) 団体見学一覧	14
(3) 活動実績	14
4. 資料の貸出・利用	
(1) 資料の貸出件数	16
(2) 資料の利用件数	16
5. 研修・職員派遣	
(1) 研修	16
(2) 職員派遣	16

### III 関係資料

#### 1. 法規

- (1) 沖縄県立教育機関設置条例（抄） ..... 18
- (2) 沖縄県立教育機関組織規則（抄） ..... 19
- (3) 沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則 ..... 20

#### 2. 収蔵資料の遺跡一覧 ..... 23

#### 3. 刊行物一覧

- (1) 発掘調査報告書 ..... 31
- (2) 図録 ..... 34
- (3) 紀要 ..... 36
- (4) その他 ..... 36

# I 概要

## 1. 設置目的

沖縄県立埋蔵文化財センターは、埋蔵文化財の調査研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、教育、学術及び文化の発展に資する目的で設置され、次の業務を行っている。

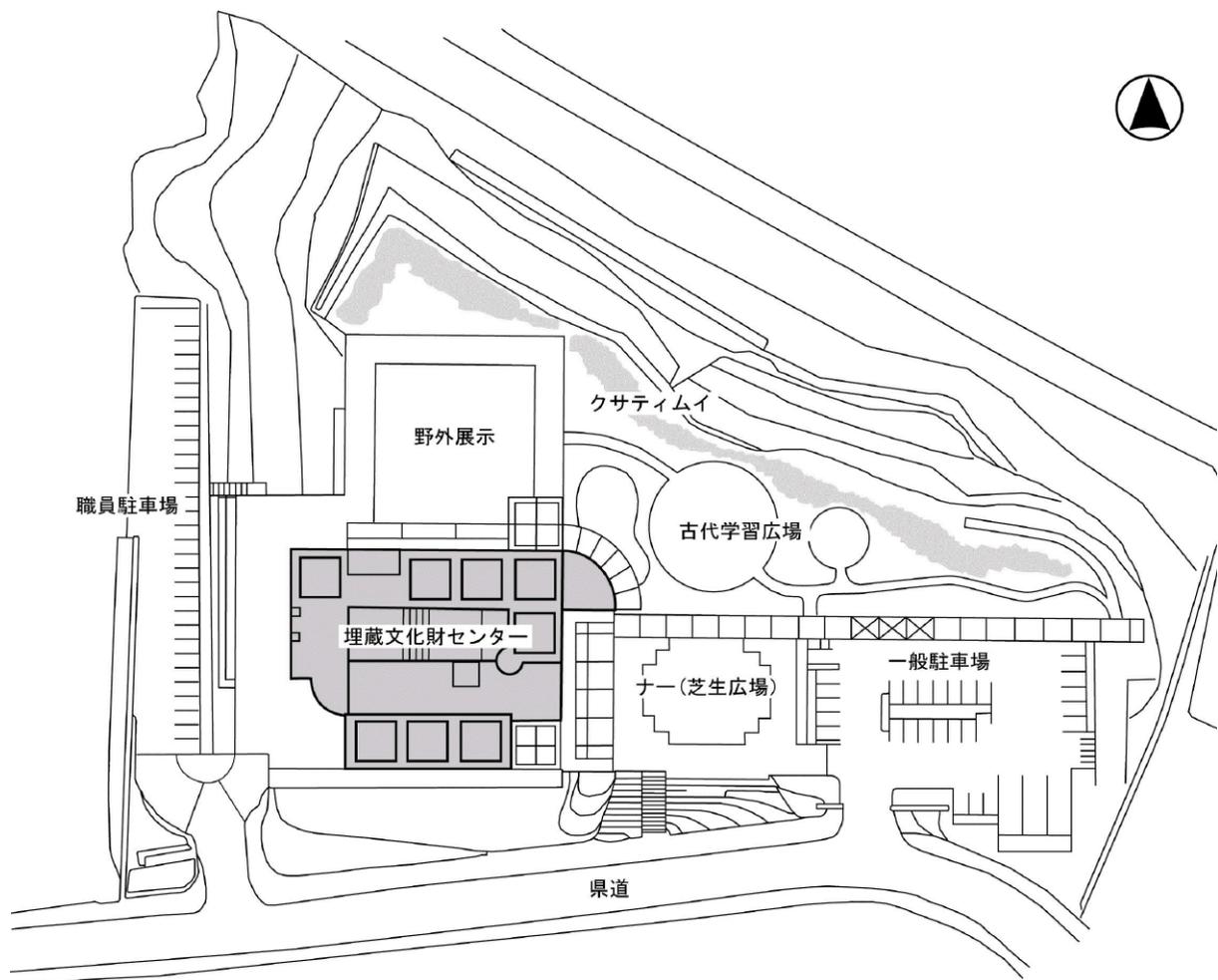
- (1) 埋蔵文化財の調査研究
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用
- (3) 埋蔵文化財に関する知識の普及
- (4) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修
- (5) 前各号に掲げるもののほか、埋蔵文化財センターの設置目的を達成するために必要な業務

## 2. 沖縄県立埋蔵文化財センターの歩み

- |              |   |
|--------------|---|
| 平成 5 年 3 月   | 沖縄県立埋蔵文化財センター基本構想が承認される。  |
| 平成 6 年 10 月  | 沖縄県立埋蔵文化財センター基本計画が策定される。  |
| 平成 7 年 3 月   | 沖縄県立埋蔵文化財センター基本設計完了   |
| 平成 7 年 11 月  | 沖縄県立埋蔵文化財センター実施設計完了   |
| 平成 10 年 10 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター建設工事着工   |
| 平成 11 年 10 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター建設工事竣工   |
| 平成 11 年 12 月 | 平成 11 年第 7 回沖縄県議会で「沖縄県立教育機関設置条例の一部を改正する条例」が可決、沖縄県立埋蔵文化財センターの設置が承認される。 |
| 平成 12 年 3 月  | 定例県教育委員会で「沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則」が承認される。                              |
| 平成 12 年 3 月  | 沖縄県立埋蔵文化財センター展示、外構、植栽工事完了   |
| 平成 12 年 4 月  | 沖縄県立埋蔵文化財センター開所   |
| 平成 13 年 3 月  | 企画展示室除湿工事完了   |
| 平成 14 年 3 月  | 収蔵庫空調設備工事完了   |
| 平成 31 年 4 月  | 外壁及び屋上補修工事完了  |

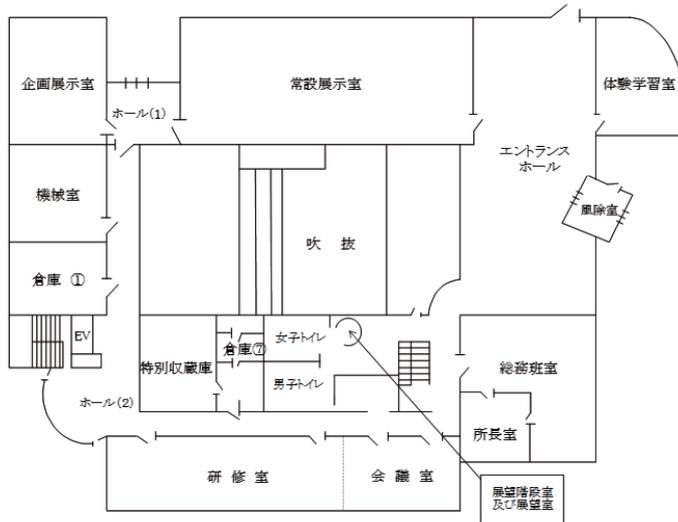
### 3. 施設の概要

地名・地番	沖縄県中頭郡西原町字上原 193 番地の 7
敷地面積	15,635 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
規模	地上 2 階
建築面積	3,688.29 m <sup>2</sup>
延床面積	4,179.88 m <sup>2</sup>

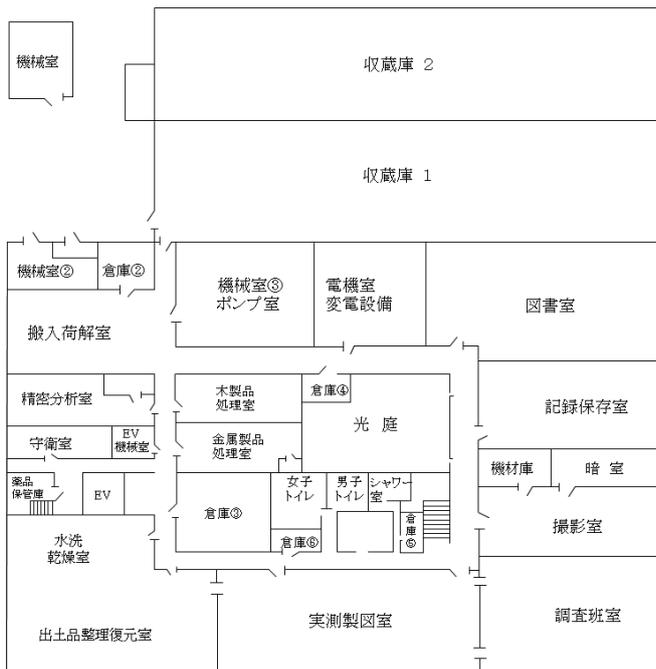


埋蔵文化財センター配置図

建物室別面積



2階平面

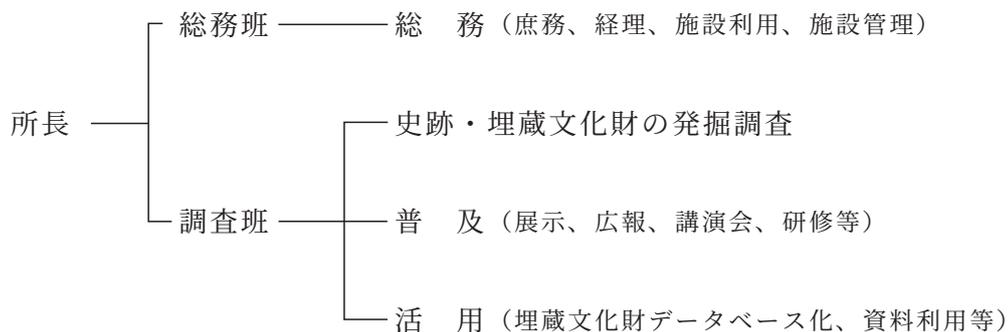


1階平面

区分	室名	面積 (m <sup>2</sup> )
展望室	展望室	14.33
	展望階段室	14.33
	小計	28.66
2階	エントランスホール	161.24
	体験学習室	64.80
	常設展示室	170.84
	企画展示室	87.80
	研修室	170.58
	会議室	86.39
	特別収蔵庫	69.70
	総務班室	66.55
	所長室	20.63
	給湯室・トイレ等	398.02
小計	1296.55	
1階	収蔵庫	1319.76
	搬入荷解室	52.04
	木製品処理室	33.89
	金属製品処理室	35.01
	精密分析室	40.32
	水洗乾燥室	57.01
	出土品整理復元室	124.71
	実測製図室	206.84
	調査班室	101.10
	撮影室	66.99
	記録保存室	85.19
	図書室	118.21
	機械室	109.82
給湯室・トイレ等	480.73	
小計	2831.62	
屋外機械室	23.05	
合計	4179.88	

#### 4. 組織と職員一覧（令和3年度）

##### 【組織】



##### 【職員一覧】

所長 瑞慶覧 勝利

総務班	
職名	氏名
総務班長	池田 みき子
主査	渡久山 盛之
主査	慶田花 愛
主査(再)	賀数 朝正
主任	石原 昌一郎
主任	當山 武幸
主事	高良 翔大

調査班	
職名	氏名
調査班長	中山 晋
主幹	知念 隆博
指導主事	大城 妃左緒
主任専門員	羽方 誠
主任専門員	片桐 千亜紀
主任専門員(再)	金城 亀信
主任	具志堅 清大
主任	亀島 慎吾
主任	宮城 淳一
主任	玉城 綾
主任	田村 薫
主任	照屋 匠美
主任	廣岡 凌
専門員	奥平 大貴
専門員(臨任)	城間 宏次郎
専門員(臨任)	太田 樹也

## 5. 調査業務

### (1) 発掘調査

沖縄県立埋蔵文化財センターにおける発掘調査を予算で分類すると、大きく文化庁国庫補助事業と、受託・分任事業の二つに分けられる。

文化庁国庫補助事業には、埋蔵文化財の分布状況や範囲等を把握し、埋蔵文化財を保護する際の基礎資料を収集するために行われる表面踏査、試掘調査、確認調査のほか、重要遺跡を保存・活用するための発掘調査も含まれる。

一方で、受託・分任事業で行う発掘調査は、開発工事及び公園整備により破壊される部分についてやむを得ず記録保存するために実施され、調査後は現地に遺跡が残らないことが多い。記録保存のための発掘調査に係る費用は開発側に協力してもらっている。なお、開発側が沖縄県以外の場合は受託事業、開発側が沖縄県の場合は分任事業となる。

### (2) 資料整理

遺跡の発掘調査により得られた出土品は、下表の流れで整理され、遺構図や写真等とともに発掘調査報告書に掲載される。

発掘調査報告書の刊行をもって発掘調査事業の完了となるが、資料整理には複数年を要することがほとんどである。

発掘調査事業完了後も、出土品、写真、図面等の記録類は適切に埋蔵文化財センターで保管され、展示会等による公開のほか、国内外の研究者等による資料調査等に活用される。

#### 資料整理の流れ

STEP 1 洗 浄	出土品についた土などをきれいに落とす（基本的に現場で実施）。
STEP 2 注記・分類	出土品の一点一点に遺跡名や出土地点、出土日などの情報を書く（注記）。その後、土器、石器、陶磁器など種類別に分ける作業を行う（分類）。
STEP 3 接合・拔出し	出土品の多くが小破片のため、できるだけもとの形が分かるように破片同士をつなぎあわせる（接合）。その後、調査報告書に掲載する出土品を選ぶ（拔出し）。
STEP 4 実測・復元	出土品をよく観察し、形状や特徴などが分かるように、平面・断面・側面図などを作成する（基本的に実物大）。作成した図面をもとに、出土品をもとの形に復元する。破片が見つからなかった部分は、必要に応じて石膏などで補う。
STEP 5 トレース	報告書に掲載するために、実測した図をきれいなぞる。
STEP 6 写真撮影	報告書に掲載するための写真を撮影する。
STEP 7 図・図版作成	トレースした図や写真をページ毎に配置して番号等を付す。

## 6. 資料の貸出・利用

沖縄県立埋蔵文化財センターで保管・管理している資料（出土遺物・写真類・文献等）は、遺物展示や図録掲載などで各教育機関や博物館等が利用する際に、資料貸出を行っている。また、報道機関等からの利用希望があった際には、写真の提供を行っている。出土遺物に関しては、国内外の研究者等の資料閲覧を受け入れている。

当センター所蔵資料を利用する際には、「沖縄県立埋蔵文化財センター 所蔵」と明記するとともに、図録や論文等に掲載した場合は、掲載資料を2部寄贈することとなっている。

貸出及び閲覧等の申請書類の様式は、ホームページに掲載しているが、前述したように他機関へ貸出している場合があるので、事前に資料の利用可否や閲覧日等について連絡調整が必要となっている。

## 7. 普及・活用

沖縄県立埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財に関する資料の保存（記録）と活用を図ると同時に、知識の普及を通じて教育や学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。

具体的には、団体見学の受け入れや体験教室、企画展、文化講座の開催を始め、資料の貸出しと図書閲覧室の利用などを通して埋蔵文化財に関する情報の活用を図り、県民をはじめとする多くの人々が、沖縄県の埋蔵文化財の重要性について理解を深められるようにしている。

### （1）常設展示及び屋外展示等

#### ①常設展示室（170.84㎡）

常設展示室（図1）では、遺物や遺跡を展示・紹介することで、沖縄県の歴史や文化が理解できるような展示を行っている。常設展示室では、9つのテーマにそったコーナー展示を設け、中央にはこれまで発掘した遺跡をもとに再現した「2000年前の琉球のムラ」のジオラマ（模型）と当時の食べ物を復元した「琉球御前」の展示ケースを設置し、2000年前の埋葬施設を復元した「石棺墓の半截模型」を展示している。また平成29年1月より、当センターが所蔵する一押し逸品を展示する「まいコレ（埋文コレクション）」を展示している。

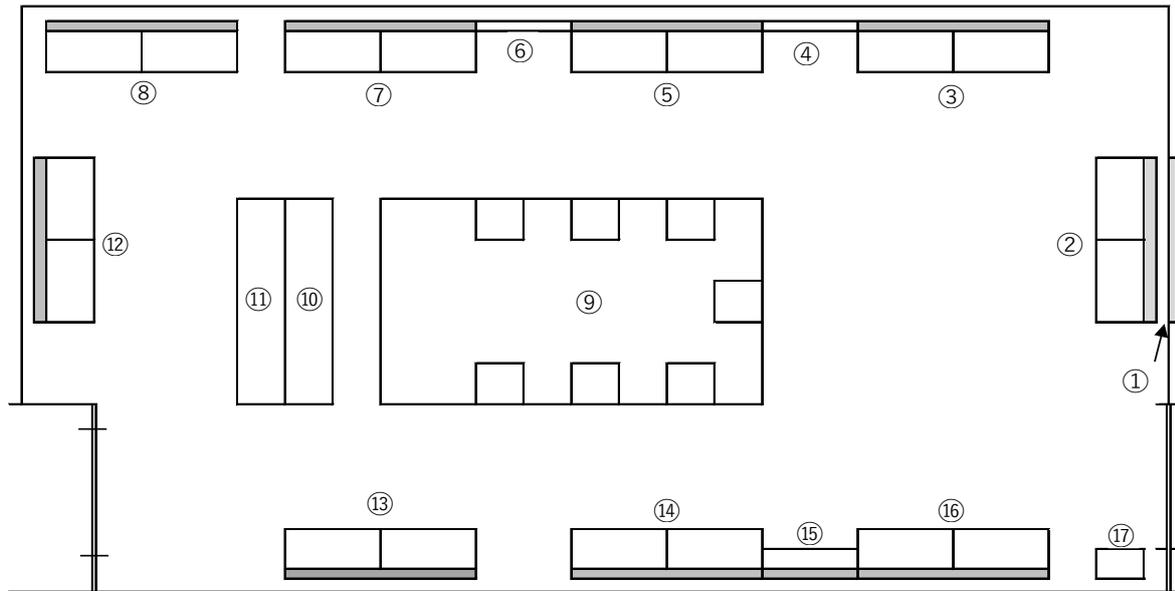


図1 常設展示室

【展示内容】

- ① 沖縄県主要遺跡分布図
- ② 沖縄新石器時代人はどういう所に住んでいたのか
- ③ 沖縄にはいつごろから人が住みついたのか
- ④ 白保竿根田原洞穴遺跡地層剥ぎ取り
- ⑤ 土器で見る沖縄先史時代の文化圏
- ⑥ 具志川島岩立遺跡西区より剥ぎ取った土層
- ⑦ 住まいと道具－1
- ⑧ 貝の道
- ⑨ 再現された「2000年前の琉球のムラ」(ジオラマ)
- ⑩ 復元した「琉球御前」
- ⑪ 復元した「石棺墓の半截模型」
- ⑫ グスクの移り変わり
- ⑬ 海外交易を物語る貿易陶磁器
- ⑭ 沖縄の古窯
- ⑮ 沖縄県の戦争遺跡
- ⑯ 先史時代の宮古・八重山諸島
- ⑰ まいコレ(埋文コレクション)

## ②体験学習室（64.80 m<sup>2</sup>）

体験学習室（図2）では、実際に手で触れたり、体験したりすることを通じて、当センターの活動や、先人の知恵や生活について理解を深めてもらう活動を行っている。

体験学習室に入って右側のコーナーでは、埋蔵文化財センターで行っている「発掘調査」や「資料整理」の活動をパネルでわかりやすく説明している。またトレース台や実測機を置いて、「資料整理」の活動を体験できるようにしている。

また窓際のテーブルでは、「資料整理」の接合の作業を体験してもらうため、当センターで所蔵している遺物の写真を使ったパズルを設置している。

さらに体験学習室の真ん中にある円形のテーブルには、沖縄諸島で発掘されている縄文時代の主な土器のレプリカを並べ、実際に手で触ったり、持ったりしてもらうことで、縄文時代の人々の生活を肌で感じられるようにしている。

なお令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一年中閉鎖となった。

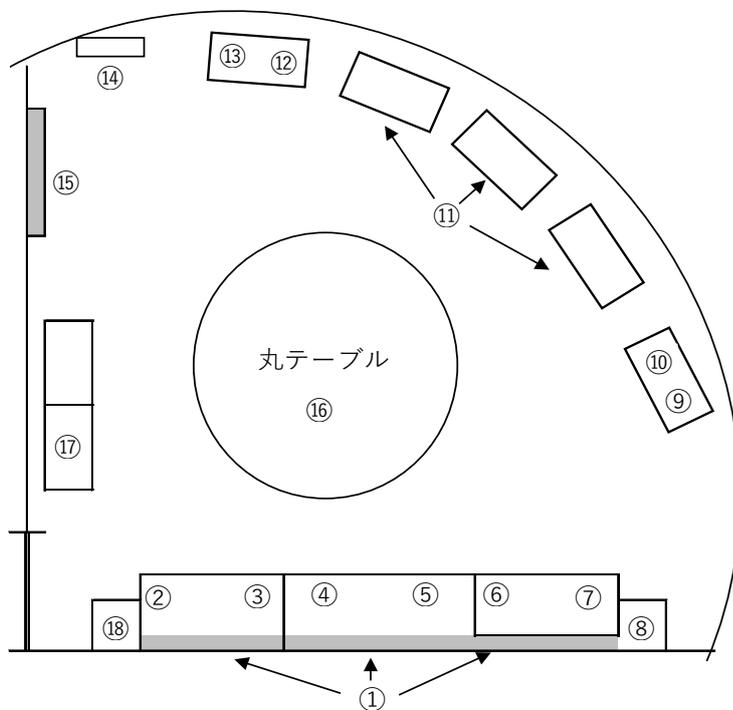


図2 体験学習室

### 【展示内容】

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| ① パネル「発掘調査ってどう掘るの？」<br>「資料整理の様子をのぞいてみよう」 | ⑩ 日本で一番古いお墓              |
| ② トレース台                                  | ⑪ 接合にチャレンジ               |
| ③ 実測器                                    | ⑫ 土器の文様をつけてみよう           |
| ④ 接合・復元                                  | ⑬ ペーパークラフトをつくってみよう       |
| ⑤ ナンバーリング                                | ⑭ ロールスクリーン（仲原遺跡）         |
| ⑥ 洗い作業                                   | ⑮ 重要文化財首里城京の内跡出土品<br>パズル |
| ⑦ 型式学                                    | ⑯ 縄文時代の主な土器              |
| ⑧ 発掘調査で使う道具                              | ⑰ 火起こし器                  |
| ⑨ 黒曜石はどれだ？                               | ⑱ 古代人になってみよう             |

③企画展示室（87.80 m<sup>2</sup>）

企画展の会場として使用している。企画展示室中のエアータイト（備えつけ展示ケース）は、密閉して空調（温湿度）を管理することができ、国指定重要文化財の展示にも対応できる。

④古代学習広場

「古代学習広場」は、「親子体験学習」や「火おこし体験」、「土器づくり」等で活用している。

⑤研修室（170.58 m<sup>2</sup>）

考古学に関する会議や研修、または文化講座等を開催している。

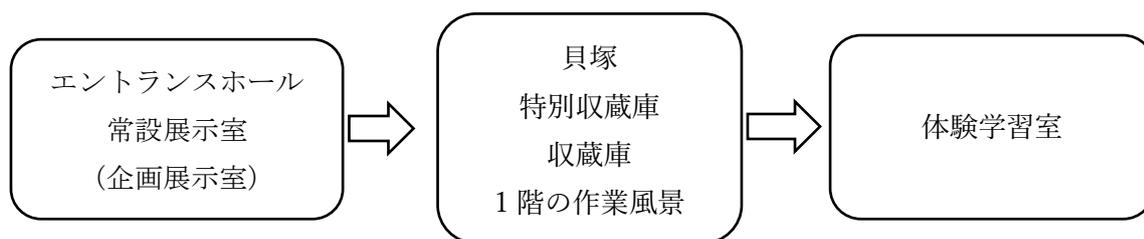
⑥屋外展示（貝塚コーナー）

埋蔵文化財センター入口に向かって左手に、貝塚コーナーを設置している。伊江村にあるナガラ原西貝塚と阿良貝塚から発掘された貝殻を使用して貝塚を再現しており、自由に手にとって貝を見ることができる。

（2）団体見学

当センターは、学校や自治会などの様々な団体の団体見学を受け入れており、その際担当職員によるガイド（解説案内）を行っている。団体見学の際は、常時公開されている常設展示室や企画展示室、体験学習室の案内以外にも、収蔵庫の見学や当センターでの業務の様子の見学なども実施している。

【団体見学のモデルコース】



【団体見学受付の際の注意事項】

- ・ 団体見学は、10名様以上の団体が対象。
- ・ 団体見학을希望する際には、「団体見学ガイド申込書」を提出する。
- ・ 団体見学ガイドを申し込む場合は、希望日の1週間前までに電話で確認する。
- ・ 「団体見学ガイド申込書」は、希望日の5日前までに提出する。FAX受付の場合は原本を当日持参して提出する。
- ・ 団体見学は原則として休所日を除く火曜日～金曜日（9時～17時）に実施しているが、要望に合わせて、土日または休所日に団体見学を行う場合もある。

## II 令和3年度の報告

### 1. 予算及び決算

#### (1) 埋蔵文化財センター主要事業及び内訳

単位：円

事業区分	事業名	当初予算	補正額等	最終予算	決算額	繰越額
国庫補助事業	(1) 県内遺跡発掘調査等	112,100,000	▲ 44,130,000	67,970,000	63,820,414	0
	(2) 京の内跡出土陶磁器保存修理	5,120,000	0	5,120,000	4,985,824	0
	(3) 地域の特色ある埋蔵文化財活用	21,312,000	▲ 8,196,000	13,116,000	11,673,671	0
	国庫補助事業計	138,532,000	▲ 52,326,000	86,206,000	80,479,909	0
受託事業	(受託元) 沖縄防衛局 (1) 東普天間住宅地区発掘調査	28,000,000	0	28,000,000	22,264,000	0
	(受託元) 沖縄総合事務局 (2) 那覇空港自動車道(小禄道路)発掘調査	37,200,000	0	37,200,000	36,392,417	0
	(受託元) 沖縄防衛局 (3) トリイ通信施設内発掘調査	249,900,000	0	249,900,000	220,352,622	0
	受託事業計	315,100,000	0	315,100,000	279,009,039	0
分任事業	(分任元) 沖縄県土木建築部 首里城公園発掘調査	16,910,000	▲ 2,657,917	14,252,083	10,824,083	3,428,000
	分任事業計	16,910,000	▲ 2,657,917	14,252,083	10,824,083	3,428,000
県単事業	学校建設費 (1) 首里高校内埋蔵文化財発掘調査(現年)	173,300,000	0	173,300,000	81,785,637	87,519,213
	学校建設費 (2) 首里高校内埋蔵文化財発掘調査(明繰)	58,981,360	0	58,981,360	53,972,447	0
	文化施設事業費 埋蔵文化財センター事業費	25,092,000	0	25,092,000	24,982,143	0
	県単事業計	257,373,360	0	257,373,360	160,740,227	87,519,213
総合計		727,915,360	▲ 54,983,917	672,931,443	531,053,258	90,947,213

#### (2) 財源内訳

単位：円

事業区分	合計	国庫	特定財源	県債	一般
当初予算額	727,915,360	97,364,000	315,100,000	0	315,451,360
補正額等	▲ 54,983,917	▲ 20,859,267	0	0	▲ 34,124,650
最終予算	672,931,443	76,504,733	315,100,000	0	281,326,710
決算額	531,053,258	64,793,733	279,009,039	0	190,678,486
繰越額	90,947,213	3,428,000	0	0	87,519,213

## 2. 発掘調査等

### (1) 分布調査、試掘・確認調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の目的	調査期間	調査面積	時代/種類
1	伊佐上原遺跡群 A 地点、伊佐上原南遺跡（基地内文化財分布調査）	宜野湾市（普天間飛行場内）	知念隆博、羽方誠	埋蔵文化財の範囲確認	令和3年9月8日～令和4年3月15日	291 m <sup>2</sup>	縄文・グスク・近世・近代/集落 近代/生産遺跡
2	レッドビーチ沖棧橋遺構、東奥武海岸遺跡、高田海岸沖海底遺跡（水中遺跡確認調査）	金武町、久米島町、多良間村、石垣市	片桐千亜紀、亀島慎吾、具志堅清大	埋蔵文化財の有無確認、現状確認	令和3年7月～令和4年3月で随時	—	グスク・近世・近代/水中遺跡

### (2) 保存・活用目的の調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の目的	調査期間	調査面積	時代/種類
	(なし)						

### (3) 記録保存調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の契機	調査期間	調査面積	時代/種類
1	楚辺親見原遺跡 A 楚辺徳地原遺跡 A、E、G 渡具知後原遺跡 A 大湾親見原遺跡 A 大湾糸蒲原遺跡 A 古堅通事原遺跡 A	沖縄県読谷村字楚辺 869 番地ほか（トリイ通信施設内）	宮城淳一、太田樹也	トリイ通信施設内における施設移設工事	令和3年8月30日～令和4年3月4日	約 5,291 m <sup>2</sup>	縄文・グスク・近世～近代/集落跡
2	鏡水原遺跡	沖縄県那覇市小禄鏡水	田村薫、城間宏次郎	那覇空港自動車道（小禄道路）建設	令和3年10月14日～令和4年1月28日	約 650 m <sup>2</sup>	縄文・近世～近代/散布地、生産遺跡
3	中城御殿跡、大美御殿跡（首里高校内）	沖縄県那覇市首里真和志町2丁目43	玉城綾、奥平大貴	首里高校校舎改築	令和3年7月14日～令和3年10月26日	約 280 m <sup>2</sup>	グスク・近世/屋敷跡

### (4) 工事立会

No.	遺跡名等	所在地	担当者	契機	期間	面積	時代/種類
1	中城御殿跡（首里高校内）、櫛園跡	沖縄県那覇市首里真和志町2丁目43	玉城綾、奥平大貴	旧校舎の地中梁及び基礎撤去	令和3年9月16日～10月14日（随時）	—	グスク・近世/屋敷跡

### (5) 市町村支援

No.	遺跡名等	所在地	担当者	契機	期間	面積	時代/種類
1	屋良部沖海底遺跡	石垣市	片桐千亜紀、亀島慎吾、具志堅清大	埋蔵文化財の有無確認	令和3年11月24日～令和3年12月16日	61000 m <sup>2</sup> （1ライン 230m×27ライン実施）	近世/沈没船（水中遺跡）

## (6) 資料整理・報告書作成

No.	遺跡名・報告書名等	所在地	担当者	分析指導・協力等	経費負担	調査年度	刊行年月
1	中城御殿跡（首里高校内）・櫛園跡－首里高校校舎改築に伴う発掘調査（2）－（第110集）	那覇市	亀島慎吾 玉城綾	丸山真史（東海大学海洋学部准教授）	県教育庁施設課	平成29・30	令和3年9月
2	普天間石川原第一遺跡・普天間グスタンニー遺跡・普天間下原古墓群－キャンプ瑞慶覧内東普天間住宅地区に係る文化財発掘調査報告書－（第111集）	宜野湾市（キャンプ瑞慶覧内）	具志堅清大 照屋匠美	山田浩世（沖縄県教育庁文化財課史料編集班）	沖縄防衛局	平成29～令和元	令和4年3月
3	基地内文化財9－普天間飛行場内試掘調査総括報告書－（第112集）	宜野湾市（普天間飛行場内）	羽方誠 知念隆博	－	文化庁県	平成11～22	令和4年3月
4	中城御殿跡（県立博物館跡地）総括報告書	那覇市	田村薫 奥平大貴	－	県土木建築部（都市公園課）	平成4～6・19～24・26～29・令和元	令和4年度刊行予定
5	基地内文化財10－喜友名前原第三遺跡・喜友名東原第三遺跡・喜友名東原第四遺跡－	宜野湾市（普天間飛行場内）	知念隆博 羽方誠	－	文化庁県	平成25・26	令和4年度刊行予定
6	鏡水原遺跡－那覇空港自動車道（小禄道路）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（2）－	那覇市	田村薫 城間宏次郎	－	南部国道事務所	令和3	令和4年度刊行予定
7	中城御殿跡（首里高校内）－首里高校校舎改築に伴う発掘調査（3）－	那覇市	玉城綾 奥平大貴	－	県教育庁施設課	平成30～令和4予定	令和5年度刊行予定
8	楚辺親見原遺跡 楚辺徳地原遺跡	読谷村	宮城淳一 照屋匠美	－	沖縄防衛局	令和元～令和3	令和6年度刊行予定

※分析指導・協力等は令和3年度の実績

## 3. 普及・活用

令和3年度は、新型コロナウイルスの流行と空調設備更新工事のため、当センターは、5月23日から7月11日、7月22日から9月30日、11月16日から12月1日の期間、計111日間臨時休所となった。そのため、当初予定していた夏休み体験学習と第87回文化講座は開催中止となった。また、例年開催している首里城京の内跡出土品展は、担当職員が感染症対策課との兼務発令となったため、開催を中止せざるを得なかった。

企画展については、2つの企画展を開催した。「発掘調査速報2021」は、会期中で臨時休所となり、計13日間の開催となった。また企画展「海から見た沖縄戦－USSエモンズと日本軍特攻機の戦闘」は会期が10月12日から11月28日までの予定だったが、1月9日まで延長して開催した。

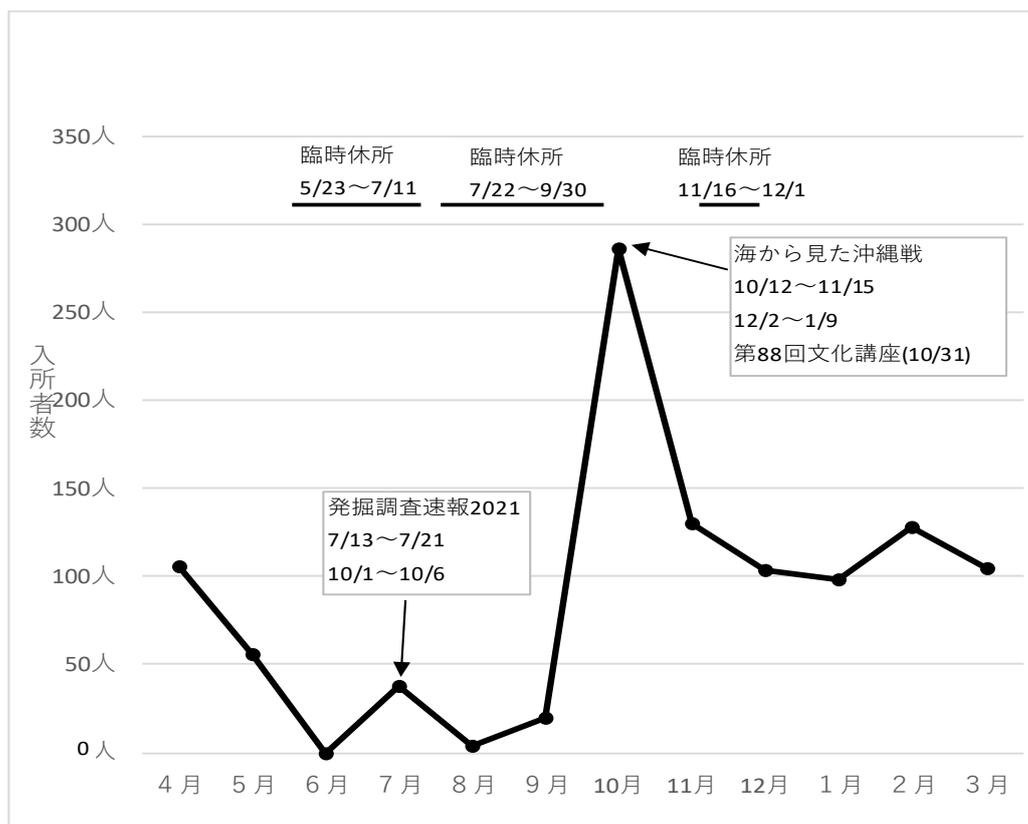
文化講座に関しては、新型コロナウイルス対策のため、事前予約制、定員 66 名の形で実施することになり、第 88 回文化講座は開催することができた。第 88 回文化講座は、当センターの片桐千亜紀を講師に、「沈没船から復元された USS エモンズと日本軍特攻機の戦闘」と題して開催した。

(1) 入所者一覧

単位：人

月	一般見学						施設利用 ※	総計
	小学生	中学生	高校生	大学生	一般	合計		
4月	19	1	1	3	71	95	11	106
5月	4	2	0	5	45	56	0	56
6月	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	2	0	0	1	35	38	0	38
8月	0	0	0	0	0	0	4	4
9月	0	0	0	0	0	0	20	20
10月	15	0	0	22	154	191	96	287
11月	12	1	0	39	69	121	9	130
12月	3	0	0	3	84	90	14	104
1月	0	0	2	3	82	87	11	98
2月	14	13	2	4	47	80	48	128
3月	8	2	1	2	66	79	26	105
合計	77	19	6	82	653	837	239	1076

※文化講座、資料閲覧、研修室利用等で来所した人数



(2) 団体見学一覧

No.	見学月日	曜日	団体名	参加人数 (人)
1	5月6日	木	琉球大学国際地域創造学部	11
2	11月10日	水	琉球大学国際地域創造学部「人類学入門」①	16
3	11月17日	水	琉球大学国際地域創造学部「人類学入門」②	16
4	11月24日	水	琉球大学国際地域創造学部「人類学入門」③	16
5	2月9日	水	沖縄市適応教室 すだち	16
6	3月18日	水	うらおそい歴史ガイドの会	10
合 計				85

(3) 活動実績

① 企画展

	名 称	期 間	観覧者数 (人)
1	発掘調査速報 2021	令和3年7月13日～7月21日 令和3年10月1日～10月6日	58
2	海から見た沖縄戦－USS エモンズと日本軍特攻機の戦闘－	令和3年10月12日～11月15日 令和3年12月2日～令和4年1月9日	502
3	令和3年度重要文化財出土品展「首里城京の内跡出土品展」	新型コロナウイルス感染症対応に伴い中止	/
合 計			560

② 埋文コレクション

No.	名 称	期 間
50	ホラガイの笛	令和3年4月6日～令和4年3月31日

③ 文化講座

回	名 称	開催日	講 師	参加者数 (人)
第87回	発掘調査速報 2021	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止		/
第88回	沈没船から復元された USS エモンズと日本軍特攻機の戦闘	令和3年10月31日	片桐千亜紀	40
合 計				40

④ 夏休み体験学習

No.	名 称	開催日
1	夏休み体験学習「土器づくり」	令和3年8月1日、29日 (中止)

⑤ 職場体験

No.	学校名	期 間	参加人数 (予定)
1	西原町立西原東中学校 (1学年)	令和3年5月13～14日 (中止)	2
2	西原町立西原中学校 (2学年)	令和3年6月22～25日 (中止)	2
3	沖縄国際大学 (4回生)	令和3年8月12～26日 (中止)	1
4	北中城村立北中城小学校 (6年生)	令和4年1月19日 (中止)	1
5	北中城村立北中城中学校 (1年生)	令和4年1月25～27日 (中止)	1

⑥ 出前授業

No.	学校名	内 容	実施日
1	久米島町立久米島小学校	沖縄の先史時代	令和3年12月22日

⑦ 現地見学会

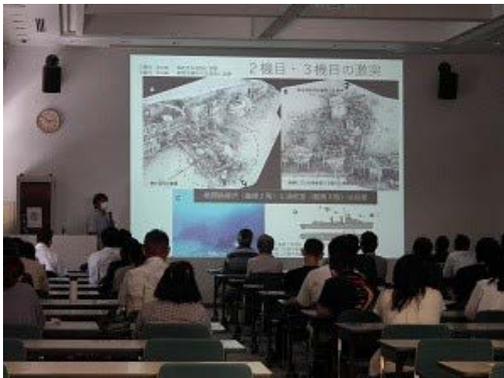
No.	名 称	場 所	開催日	参加人数 (人)
1	鏡水原遺跡	那覇市	令和4年1月9日	21



発掘調査速報 2021



海から見た沖縄戦



第 88 回文化講座



鏡水原遺跡現地見学会



出前授業



団体見学

#### 4. 資料の貸出・利用

##### (1) 資料の貸出件数

機関 期間	沖縄県立 博物館・美術館	県内博物館・ 教育委員会	県外博物館	国立博物館	海外博物館	その他 研究機関等	小計
通年	2 (1)	8	0	2	0	0	12 (1)
短期	1	7	0	4	1 (1)	10	23 (1)
合計	3 (1)	15	0	6	1 (1)	10	35 (2)

※ ( ) の数は重要文化財の貸出件数

##### (2) 資料の利用件数

機関 目的	県内博物館・ 教育委員会	県外博物館・ 教育委員会	国内の大学、 研究者等	海外の研究者等	報道機関	その他、 出版社等	小計
遺物閲覧	3	3	17	0	1	1	25
図・写真の 掲載	11	0	7	1	7	16	42
合計	14	3	24	1	8	17	67

#### 5. 研修・職員派遣

##### (1) 研修

No.	名称	期間	参加者
	(なし)		

##### (2) 職員派遣

No.	依頼内容	派遣先・依頼機関	期間	派遣職員
1	第34回 糸数城跡整備委員会	南城市役所・南城市教育委員会	令和3年10月7日	金城亀信
2	根謝銘グスク陶磁器等の同定	沖縄県立埋蔵文化財センター・大宜味村教育委員会	令和3年11月1日～30日の内、5日間	金城亀信
3	南山グスク出土陶磁器などの分析・指導	糸満市教育委員会文化財資料室・糸満市教育委員会	令和3年11月30日～12月21日の随時	金城亀信
4	石垣市屋良部沖海底遺跡範囲確認調査に係る潜水調査支援	石垣市・沖縄県教育庁文化財課	令和3年11月24～27日、11月29～12月2日、12月6～9日、12月14～17日	片桐千亜紀、亀島慎吾、具志堅清大

No.	依頼内容	派遣先・依頼機関	期間	派遣職員
5	令和3年度 徳之島水中遺跡調査指導委員会	徳之島島内・天城町教育委員会	令和3年12月10～12日	片桐千亜紀
6	第35回 糸数城跡整備委員会	南城市役所・南城市教育委員会	令和4年2月16日	金城亀信
7	石垣島カラダキ洞穴遺跡の発掘調査	石垣市カラダキ洞穴・九州大学大学院比較社会文化研究所	令和4年3月12～17日	片桐千亜紀、亀島慎吾、具志堅清大
8	第36回 糸数城跡整備委員会	南城市役所・南城市教育委員会	令和4年3月15日	金城亀信

### III 関係資料

#### 1. 法規

- (1) 沖縄県立教育機関設置条例 (昭和47年5月15日) (抄)  
(条例第24号)

最終改正 平成30年7月20日条例第57号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、教育機関の設置について、別に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(埋蔵文化財センター)

第3条 埋蔵文化財(出土品を含む。以下同じ。)の調査研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、教育、学術及び文化の発展に資するため、埋蔵文化財センターを次のとおり設置する。

名称	位置
沖縄県立埋蔵文化財センター	西原町字上原193番地の7

2 埋蔵文化財センターは、次に掲げる業務を行う。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究に関すること。
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用に関すること。
- (3) 埋蔵文化財に関する知識の普及に関すること。
- (4) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、埋蔵文化財センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

(職員)

第4条 前2条の教育機関に事務職員その他の所要の職員を置く。

(2) 沖縄県立教育機関組織規則 (昭和47年5月15日) (抄)  
教育委員会規則第2号

最終改正 令和2年3月31日教育委員会規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、沖縄県立教育機関設置条例(昭和47年沖縄県条例第24号)、沖縄県立離島児童生徒支援センターの設置及び管理に関する条例(平成27年沖縄県条例第51号)及び沖縄県立図書館の設置及び管理に関する条例(平成30年沖縄県条例第57号)に規定する教育機関の組織及び分掌事務その他必要な事項を定めるものとする。

(埋蔵文化財センター)

第4条 沖縄県立埋蔵文化財センター(以下「埋蔵文化財センター」という。)に、次の班を置く。

総務班

調査班

2 総務班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 予算、決算その他会計事務に関すること。
- (2) 公印の管守に関すること。
- (3) 施設設備の管理に関すること。
- (4) 職員の服務及び福利厚生に関すること。
- (5) 発掘調査に要する会計年度任用職員の任用に関すること。
- (6) 他班の所掌に属さない事務に関すること。

3 調査班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究に関すること。
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用に関すること。
- (3) 埋蔵文化財に関する情報処理に関すること。
- (4) 埋蔵文化財に関する展示、広報及び講演会等に関すること。
- (5) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の貸出し及び利用に関すること。
- (6) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修に関すること。
- (7) 史跡整備に関すること

(3) 沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則 (平成12年3月30日  
教育委員会規則第19号)

最終改正 令和3年3月26日教育委員会規則第2号

(趣旨)

第1条 この規則は、沖縄県立埋蔵文化財センター（以下「埋蔵文化財センター」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(管理の責任)

第2条 所長は、埋蔵文化財センターの施設、設備（備品を含む。以下同じ。）を管理し、その整備に努めなければならない。

(諸帳簿)

第3条 所長は、施設、設備に関する諸帳簿を整理し、その現有状況を明らかにしておかなければならない。

(施設の損傷等報告)

第4条 所長は、火災その他の事由により施設、設備の全部若しくは一部が損傷し、又は亡失した場合には、速やかに教育長に報告し、その指示を受けなければならない。

(警備防災の計画)

第5条 所長は、消防法（昭和23年法律第186号）第8条第1項の規定により防火管理者を定めたときは、教育長に報告しなければならない。

2 所長は、各年度の始めに警備及び防火その他の防災の計画を作成し、教育長に報告しなければならない。

(当直)

第6条 所長は、休日その他正規の勤務時間外において職員に輪番で日直又は宿直職務を命ずることができる。

2 前項に定めるもののほか、宿日直勤務については、職員服務規程（昭和47年沖縄県教育委員会訓令第4号）の定めるところによる。

(職員の服務等)

第7条 職員の服務、勤務時間及び勤務時間の割振りについては、別に定めるところによる。

(文書)

第8条 文書の処理については、教育庁文書管理規程（昭和53年沖縄県教育委員会訓令第2号）の定めるところによる。

(開所時間)

第9条 埋蔵文化財センターの開所時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、所長は、特に必要と認めたときはこれを変更することができる。

(休所日)

第10条 埋蔵文化財センターの休所日は、次のとおりとする。

(1) 定期休所日 月曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（こどもの

日及び文化の日を除く。)

(3) 慰霊の日 6月23日

(4) 年始休所日 1月2日から1月4日までの日

(5) 年末休所日 12月28日から12月31日までの日

(6) 臨時休所日 特別の事情により、所長が休所を必要と認めた日

2 前項第2号及び第3号に規定する休所日が定期休所日に当たるときは、その日の後日において最も近い休所日でない日をもって、これに替えるものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、所長が特に必要と認めた場合は、開所することができる。  
(資料の寄贈及び寄託)

第11条 埋蔵文化財センターに、埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料(以下「資料」という。)を寄贈又は寄託しようとする者は、資料寄贈申込書(第1号様式)又は資料寄託申請書(第2号様式)を提出しなければならない。

2 受託を決定したものについては、資料受託承認書(第3号様式)を交付するものとする。

3 前項の規定により、寄贈を受けた資料は、理由のいかんにかかわらず返却しない。  
(寄託資料の保管)

第12条 寄託された資料の管理は、埋蔵文化財センター所蔵の資料の管理に準ずるものとする。

(寄託資料の返付)

第13条 寄託資料は、寄託者の請求又は埋蔵文化財センターの都合により返付できるものとする。

(経費の負担)

第14条 寄贈又は寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、所長が必要と認めた場合はこの限りでない。

第15条 寄託資料が火災その他の不可抗力により、滅失し、汚損し又は損傷したときは、埋蔵文化財センターは損害賠償の責を負わない。

(資料の利用)

第16条 埋蔵文化財センター内において資料を利用しようとする者は、資料利用許可申請書(第4号様式)を提出し、所長の許可を受けなければならない。

(資料の貸出し)

第17条 資料の貸出しを受けようとする者は、資料貸出許可申請書(第5号様式)を提出し、所長の許可を受けなければならない。

2 貸出期間は、60日以内とする。ただし、所長が特に必要と認めたときは、これを延長することができる。

3 この規則に定めるもののほか、資料の貸出しに関し必要な事項は、所長が別に定める。  
(入所の禁止等)

第18条 所長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入所を禁じ、又は退所を命ずることができる。

(1) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがある者

(2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑になるおそれがある者

(3) 前2号に掲げるもののほか、施設等の管理上支障がある行為をするおそれがある者  
(施設使用の許可等)

第19条 埋蔵文化財センターの施設(研修室及び会議室)を使用しようとする者は、あらかじめ施設使用許可申請書(第6号様式)を提出し、所長の許可を受けなければならない。

2 所長は、次の各号のいずれかに該当するもの等、その使用目的が埋蔵文化財センターの設置目的に合致し、住民の教育、学術及び文化の発展に寄与するものと認められない場合には、埋蔵文化財センターの施設の使用を許可することができない。

- (1) 専ら営利を目的とするもの
- (2) 特定の政党の利害に関するもの又は公務の選挙に関し、特定の候補者を支持するもの
- (3) 特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支持するもの
- (4) 社会教育上不相当であると認められるもの

(原状回復の義務)

第20条 使用者は、施設の使用を終えたときは、使用に係る施設及び付属設備を原状に復さなければならない。

(損害の賠償)

第21条 観覧者又は使用者が施設、設備及び資料等を損傷し、若しくは紛失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、やむを得ない理由があると認めるときは、所長は、これを減額し又は免除することができる。

(利用状況の報告)

第22条 所長は、埋蔵文化財センターの月別利用状況報告書を翌月10日までに、教育長に提出しなければならない。

(補則)

第23条 この規則の施行に関し、必要な事項は、教育長の承認を得て所長が定める。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成21年3月24日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(令和3年3月26日教育委員会規則第2号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

## 2. 収蔵資料の遺跡一覧

No.	遺跡名	市町村
1	安田遺跡	国頭村
2	阿良第二貝塚	国頭村
3	宇佐浜遺跡	国頭村
4	宇佐浜貝塚	国頭村
5	宇佐浜B貝塚	国頭村
6	宇佐浜海岸遺物散布地	国頭村
7	奥川河口遺物散布地	国頭村
8	奥第二貝塚	国頭村
9	奥第四貝塚	国頭村
10	カヤウチバンタ遺跡	国頭村
11	カヤウチバンタ貝塚	国頭村
12	宜名真沖海底遺跡	国頭村
13	佐手貝塚	国頭村
14	謝敷海岸遺物散布地	国頭村
15	田名貝塚	国頭村
16	桃原海岸遺物散布地	国頭村
17	桃原帆原水田遺跡	国頭村
18	辺土名兼久遺物散布地	国頭村
19	イラブチバンタ遺跡	大宜味村
20	上原海岸遺物散布地	大宜味村
21	喜如嘉海岸遺物散布地	大宜味村
22	喜如嘉貝塚	大宜味村
23	田嘉里遺物散布地	大宜味村
24	根謝銘グスク	大宜味村
25	今泊海岸陶磁器散布地	今帰仁村
26	ウチグスク	今帰仁村
27	古宇利原B遺跡	今帰仁村
28	古宇利原C遺跡（大泊遺跡）	今帰仁村
29	シイナグスク	今帰仁村
30	長根原遺跡	今帰仁村
31	今帰仁城跡	今帰仁村
32	西長浜原遺跡	今帰仁村
33	松堂原貝塚	今帰仁村
34	アンチの上貝塚	本部町
35	アンチ原遺跡	本部町
36	兼久原貝塚	本部町
37	具志川御嶽	本部町
38	具志堅貝塚	本部町
39	礎摩原遺跡	本部町
40	瀬底貝塚	本部町
41	瀬底グスク	本部町
42	瀬底島沖海底遺跡	本部町
43	知場塚原遺跡	本部町
44	富盛グスク	本部町
45	浜元貝塚	本部町
46	浜元サチピン貝塚	本部町
47	備瀬貝塚	本部町
48	備瀬ナハヤ遺跡	本部町
49	辺名地遺跡	本部町
50	松部原遺跡	本部町
51	水納島沖海底遺跡	本部町
52	本部具志川森グスク	本部町

No.	遺跡名	市町村
53	屋比久原遺跡	本部町
54	山川垣内権現洞窟	本部町
55	山川港原遺跡	本部町
56	嘉陽貝塚	名護市
57	古我知焼窯跡	名護市
58	湖辺底港遺物散布地	名護市
59	墨屋原遺跡	名護市
60	名護貝塚	名護市
61	熱田貝塚	恩納村
62	熱田第二貝塚	恩納村
63	伊武部貝塚	恩納村
64	久良波貝塚	恩納村
65	塩屋貝塚	恩納村
66	ジムン海岸遺物散布地	恩納村
67	谷茶貝塚	恩納村
68	当袋川河口遺物散布地	恩納村
69	仲泊遺跡	恩納村
70	仲泊貝塚	恩納村
71	富着古島遺跡	恩納村
72	前川河口遺物散布地	恩納村
73	松田遺跡	宜野座村
74	前原貝塚	宜野座村
75	金武グスク	金武町
76	金武鍾乳洞遺跡	金武町
77	屋嘉部落鍛冶屋跡	金武町
78	アキナ原遺跡	伊江村
79	アッチ浜貝塚	伊江村
80	阿良貝塚	伊江村
81	阿良第二貝塚	伊江村
82	阿良東遺跡	伊江村
83	伊江グスク	伊江村
84	親竹鹿化石出土地	伊江村
85	ガデナ原遺跡	伊江村
86	カヤ原遺跡A地点	伊江村
87	カヤ原遺跡B地点	伊江村
88	具志原貝塚	伊江村
89	具志原第二貝塚	伊江村
90	小浜原遺跡	伊江村
91	ハシラ遺跡	伊江村
92	寺コシ遺跡	伊江村
93	ナガラ原西貝塚	伊江村
94	ナガラ原東貝塚	伊江村
95	西江上遺跡	伊江村
96	西崎遺跡	伊江村
97	浜崎貝塚	伊江村
98	東江上遺跡	伊江村
99	フナズ遺跡	伊江村
100	フナズ西遺跡	伊江村
101	馬ノ鼻石器出土地	伊江村
102	湧出海岸陶磁器散布地	伊江村
103	渡り地原遺跡	伊江村
104	アカジャンガー貝塚	うるま市

No.	遺跡名	市町村
105	安慶名城跡	うるまし
106	アタナジ洞貝塚	うるまし
107	新川グスク	うるまし
108	伊計大泊遺跡	うるまし
109	伊計貝塚	うるまし
110	伊計グスク	うるまし
111	池味貝塚	うるまし
112	石川貝塚	うるまし
113	石川南貝塚	うるまし
114	伊波貝塚	うるまし
115	伊波後原遺跡	うるまし
116	伊波城跡	うるまし
117	伊波東遺跡	うるまし
118	上江洲貝塚	うるまし
119	浮原島遺跡	うるまし
120	宇堅貝塚	うるまし
121	宇堅第二貝塚	うるまし
122	宇堅第四貝塚	うるまし
123	内間部落内遺跡	うるまし
124	江洲グスク	うるまし
125	大田貝塚	うるまし
126	勝連城跡	うるまし
127	加天良原貝塚	うるまし
128	兼筒段グスク	うるまし
129	喜屋武グスク	うるまし
130	久々釣遺跡	うるまし
131	具志川グスク	うるまし
132	古我地原貝塚	うるまし
133	古我地原内古墓	うるまし
134	昆布貝塚	うるまし
135	神山遺跡	うるまし
136	シヌグ堂遺跡	うるまし
137	タカビラ原遺跡	うるまし
138	高嶺遺跡	うるまし
139	田場遺跡	うるまし
140	地荒原遺跡	うるまし
141	地荒原貝塚	うるまし
142	津堅島キガ浜貝塚	うるまし
143	津堅第二貝塚	うるまし
144	津堅第三貝塚	うるまし
145	泊グスク	うるまし
146	仲原遺跡	うるまし
147	ナチジングスク	うるまし
148	苦増原遺跡	うるまし
149	西門原遺跡	うるまし
150	饒辺貝塚	うるまし
151	南風原古島遺跡	うるまし
152	浜貝塚	うるまし
153	浜比嘉中の御嶽洞窟遺跡	うるまし
154	浜比嘉浜川洞窟遺跡	うるまし
155	浜比嘉はまちゃん洞窟遺跡	うるまし
156	浜比嘉ミーハンチャー洞窟遺跡	うるまし

No.	遺跡名	市町村
157	比嘉グスク	うるまし
158	平敷屋トウバル遺跡	うるまし
159	平敷屋古島遺跡	うるまし
160	平安座東グスク	うるまし
161	平安座東ハンタ原遺跡	うるまし
162	平安座西グスク	うるまし
163	平安座グスク	うるまし
164	平安名遺跡	うるまし
165	平安名第二貝塚	うるまし
166	平安名第三貝塚	うるまし
167	南浮原島沖海底遺跡	うるまし
168	美原遺跡	うるまし
169	宮城遺跡	うるまし
170	藪地貝塚	うるまし
171	ヤブチ洞穴遺跡	うるまし
172	ヤブチ洞穴前遺物散布地	うるまし
173	山城嶽周辺遺物散布地	うるまし
174	明道遺跡	沖繩市
175	越来グシク	沖繩市
176	竹下遺跡	沖繩市
177	知花グシク	沖繩市
178	知花遺跡	沖繩市
179	桃原洞穴遺跡	沖繩市
180	仲宗根貝塚	沖繩市
181	室川貝塚	沖繩市
182	八重島貝塚	沖繩市
183	赤犬子遺跡	読谷村
184	大当原貝塚	読谷村
185	川平原貝塚	読谷村
186	喜納窯跡	読谷村
187	座喜味城跡	読谷村
188	長浜貝塚	読谷村
189	連道原貝塚	読谷村
190	木綿原遺跡	読谷村
191	嘉手納貝塚	嘉手納町
192	野国貝塚B地点	嘉手納町
193	屋良グスク	嘉手納町
194	インディアン・オーク号の座礁地	北谷町
195	後兼久原遺跡	北谷町
196	砂辺サーク原遺跡	北谷町
197	安谷屋グスク	北中城村
198	大城グスク	北中城村
199	荻道遺跡	北中城村
200	荻堂貝塚	北中城村
201	甲斐川原遺跡	北中城村
202	ヒニグスク	北中城村
203	若松遺跡	北中城村
204	新垣グスク	中城村
205	上津覇遺跡	中城村
206	中城城跡	中城村
207	登又遺跡	中城村
208	イシグスク	西原町

No.	遺跡名	市町村
209	内間御殿	西原町
210	我謝遺跡	西原町
211	棚原グスク	西原町
212	与那城貝塚	西原町
213	与那城散布地	西原町
214	安仁屋東原古墓群	宜野湾市
215	安仁屋トゥンヤマ遺跡	宜野湾市
216	新城大道原第二遺跡	宜野湾市
217	新城大道原第三遺跡	宜野湾市
218	新城下原第二遺跡	宜野湾市
219	伊佐上原遺跡群	宜野湾市
220	伊佐後原第二遺跡	宜野湾市
221	伊佐前原古墓群	宜野湾市
222	伊佐前原第一遺跡	宜野湾市
223	大謝名軍花原第一遺跡	宜野湾市
224	大謝名軍花原第二遺跡	宜野湾市
225	大山貝塚	宜野湾市
226	大山加良当原第四遺跡	宜野湾市
227	大山勢頭原第三遺跡	宜野湾市
228	大山岳之佐久原第一遺跡	宜野湾市
229	大山東方丘陵古墓群	宜野湾市
230	大山富盛原第二遺跡	宜野湾市
231	大山苧久保原第一遺跡	宜野湾市
232	神山黒数原古墓群	宜野湾市
233	神山黒数原第一遺跡	宜野湾市
234	神山黒数原第二遺跡	宜野湾市
235	神山古集落	宜野湾市
236	喜友名東原第三遺跡	宜野湾市
237	喜友名東原第四遺跡	宜野湾市
238	喜友名アジミー洞穴遺跡	宜野湾市
239	喜友名西原遺跡	宜野湾市
240	喜友名泉石畳道	宜野湾市
241	喜友名貝塚	宜野湾市
242	喜友名グスク	宜野湾市
243	喜友名古水田跡	宜野湾市
244	喜友名下原第一遺跡	宜野湾市
245	喜友名下原第二遺跡	宜野湾市
246	喜友名前原第二遺跡	宜野湾市
247	喜友名前原第三遺跡	宜野湾市
248	喜友名山川原第三遺跡	宜野湾市
249	喜友名山川原第七遺跡	宜野湾市
250	喜友名山川原丘陵古墓群	宜野湾市
251	普天間石川原遺跡	宜野湾市
252	普天間石川原第一遺跡	宜野湾市
253	普天間石川原第二遺跡	宜野湾市
254	普天間旧道路	宜野湾市
255	普天間宮洞穴遺跡	宜野湾市
256	普天間後原第二遺跡	宜野湾市
257	普天間グスクンニー遺跡	宜野湾市
258	普天間古集落遺跡	宜野湾市
259	普天間下原第二遺跡	宜野湾市
260	普天間下原古墓群	宜野湾市

No.	遺跡名	市町村	
261	拝山遺跡	浦添市	
262	浦添貝塚	浦添市	
263	浦添城跡	浦添市	
264	城間第一洞穴遺跡	浦添市	
265	沢岬遺跡	浦添市	
266	牧港貝塚	浦添市	
267	牧港第二貝塚	浦添市	
268	真久原遺跡	浦添市	
269	綾門大道跡	那覇市	
270	東村跡	那覇市	
271	天久貝塚	那覇市	
272	御茶屋御殿跡	那覇市	
273	円覚寺跡	那覇市	
274	大嶺村跡	那覇市	
275	御物グスク	那覇市	
276	鏡水箕隅原A遺跡	那覇市	
277	城岳貝塚	那覇市	
278	崎樋川貝塚	那覇市	
279	識名園	那覇市	
280	識名貝塚	那覇市	
281	識名シーマ御嶽遺跡	那覇市	
282	識名原遺跡	那覇市	
283	首里城跡	東のアザナ地区	那覇市
284	首里城跡	東のアザナ北地区	那覇市
285	首里城跡	上の毛及び周辺地区	那覇市
286	首里城跡	西のアザナ地区	那覇市
287	首里城跡	右掖門及び周辺地区	那覇市
288	首里城跡	御庭跡・奉神門跡	那覇市
289	首里城跡	御内原地区	那覇市
290	首里城跡	御内原北地区	那覇市
291	首里城跡	御内原西地区	那覇市
292	首里城跡	御内原東地区	那覇市
293	首里城跡	大台所、料理座地区	那覇市
294	首里城跡	歓会門・久慶門地区	那覇市
295	首里城跡	管理用道路地区	那覇市
296	首里城跡	京の内地区	那覇市
297	首里城跡	黄金御殿地区	那覇市
298	首里城跡	城の下地区	那覇市
299	首里城跡	継世門周辺地区	那覇市
300	首里城跡	継世門北地区	那覇市
301	首里城跡	下之御庭首里森御嶽	那覇市
302	首里城跡	下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡	那覇市
303	首里城跡	淑順門地区	那覇市
304	首里城跡	淑順門西・奉神門埋甕地区	那覇市

No.	遺跡名	市町村
305	首里城跡 淑順門東地区	那覇市
306	首里城跡 守礼門東側地区・ 真珠道跡起点及び周辺地区	那覇市
307	首里城跡 書院・鎖之間地区	那覇市
308	首里城跡 城郭南側下地区	那覇市
309	首里城跡 正殿地区	那覇市
310	首里城跡 銭蔵地区	那覇市
311	首里城跡 銭蔵東地区	那覇市
312	首里城跡 南殿・北殿跡	那覇市
313	首里城跡 二階殿地区	那覇市
314	首里当蔵旧水路	那覇市
315	玉陵	那覇市
316	天界寺跡	那覇市
317	鳥堀瓦窯跡	那覇市
318	中城御殿跡	那覇市
319	中城御殿跡 (首里高校内)	那覇市
320	櫛園跡	那覇市
321	ナカンダカリヤマの古墓群	那覇市
322	波上洞穴遺跡	那覇市
323	真珠道跡	那覇市
324	松崎馬場跡	那覇市
325	山川貝塚	那覇市
326	山下町第一洞穴遺跡	那覇市
327	龍潭・ハンタン山	那覇市
328	湧田古窯跡 会議棟	那覇市
329	湧田古窯跡 行政棟	那覇市
330	湧田古窯跡 警察棟	那覇市
331	湧田古窯跡 県民広場地下駐 車場	那覇市
332	渡地村跡	那覇市
333	平良グスク	豊見城市
334	高嶺古島遺跡	豊見城市
335	長嶺グスク	豊見城市
336	保栄茂グスク	豊見城市
337	真玉橋	豊見城市
338	阿波根グスク	糸満市
339	阿波根古島遺跡	糸満市
340	新垣グスク	糸満市
341	伊敷グスク	糸満市
342	伊敷轟洞穴遺跡	糸満市
343	石原グスク	糸満市
344	稲嶺屋取遺跡	糸満市
345	伊原遺跡	糸満市
346	伊原グスク	糸満市
347	宇栄城グスク	糸満市
348	上里グスク	糸満市
349	大城森グスク	糸満市
350	奥間グスク	糸満市
351	兼城貝塚	糸満市
352	川田原貝塚	糸満市
353	喜屋武貝塚	糸満市

No.	遺跡名	市町村
354	喜屋武古グスク	糸満市
355	国吉グスク	糸満市
356	国吉坂石器片散布地	糸満市
357	米須貝塚	糸満市
358	シリーズ殿遺跡	糸満市
359	照屋グスク	糸満市
360	波平グスク	糸満市
361	フェンサ城貝塚	糸満市
362	真栄里貝塚	糸満市
363	真栄里グスク	糸満市
364	与座グスク	糸満市
365	和解森遺跡	糸満市
366	新城グスク	八重瀬町
367	上グスク	八重瀬町
368	ガラビ壕遺跡	八重瀬町
369	具志頭グスク	八重瀬町
370	ジリグスク	八重瀬町
371	テミグラグスク	八重瀬町
372	マーガヌ殿遺跡	八重瀬町
373	八重瀬グスク	八重瀬町
374	与古田屋原貝塚	八重瀬町
375	世名城グスク	八重瀬町
376	熱田原貝塚	南城市
377	伊敷浜貝塚	南城市
378	糸数城跡	南城市
379	キナグナーワンダー遺跡	南城市
380	稲福遺跡	南城市
381	御殿庭遺跡	南城市
382	大城グスク	南城市
383	大嶽貝塚	南城市
384	喜良原遺跡	南城市
385	具志堅ウージ洞穴遺跡	南城市
386	久高貝塚	南城市
387	久手堅殿遺物散布地	南城市
388	蔵屋敷遺跡	南城市
389	クルク原貝塚	南城市
390	佐敷グスク	南城市
391	志喜屋公民館周辺遺物散布地	南城市
392	シマシヤーマ貝塚	南城市
393	ソージ(寒水)グスク	南城市
394	玉城城跡	南城市
395	知念城跡	南城市
396	仲栄真グスク	南城市
397	ヒジへ浜貝塚	南城市
398	百名第二貝塚	南城市
399	船越A遺跡	南城市
400	船越グスク	南城市
401	古間グスク(カンチャグスク)	南城市
402	堀川貝塚	南城市
403	前川貝塚	南城市
404	新原貝塚	南城市

No.	遺跡名	市町村
405	新原第一貝塚	南城市
406	ミントングスク	南城市
407	ヤグル貝塚	南城市
408	ヤローヤ洞穴遺跡	南城市
409	板良敷ノロ殿	与那原町
410	大見武殿	与那原町
411	島ノ上原遺跡	与那原町
412	クニンドー遺跡	南風原町
413	宇江城城跡	久米島町
414	ウルル貝塚	久米島町
415	オーハ島東奥武海底遺跡	久米島町
416	大原貝塚	久米島町
417	大原第二貝塚	久米島町
418	カンジン原古墓群	久米島町
419	北原貝塚	久米島町
420	具志川城跡	久米島町
421	久根グスク	久米島町
422	クニグスク	久米島町
423	下地原洞穴遺跡	久米島町
424	島尻古島遺跡	久米島町
425	清水貝塚	久米島町
426	下地原洞穴遺跡	久米島町
427	謝名堂貝塚	久米島町
428	白瀬川河口遺物散布地	久米島町
429	塩原グスク	久米島町
430	銭田貝塚	久米島町
431	チャラのクブ遺跡	久米島町
432	泊貝塚	久米島町
433	登武那覇グスク	久米島町
434	ナカノ浜海底遺跡	久米島町
435	仲村渠古島遺跡	久米島町
436	東奥武海底遺跡	久米島町
437	真謝港遺物散布地	久米島町
438	ミレー原遺跡	久米島町
439	ヤジヤーガマ遺跡	久米島町
440	ヤッチのガマ	久米島町
441	山城遺跡	久米島町
442	山玉グスク	久米島町
443	アーガー（リルカファ）遺物散布地	渡嘉敷村
444	東上原遺跡	渡嘉敷村
445	阿波連浦貝塚	渡嘉敷村
446	阿波連貝塚	渡嘉敷村
447	阿波連集落周辺遺物散布地	渡嘉敷村
448	アリガーヌワラ遺物散布地	渡嘉敷村
449	神山島灯台付近遺物散布地	渡嘉敷村
450	旧前島集落	渡嘉敷村
451	ジーツプヌクシ遺物散布地	渡嘉敷村
452	渡嘉敷河川口遺物散布地	渡嘉敷村
453	渡嘉敷集落周辺遺物散布地	渡嘉敷村
454	渡嘉志久貝塚	渡嘉敷村
455	パンリグチ遺物散布地	渡嘉敷村

No.	遺跡名	市町村
456	船越原遺跡	渡嘉敷村
457	船越原の石切り場	渡嘉敷村
458	ヘイジョーグワァー遺物散布地	渡嘉敷村
459	東川上御嶽（テラガイ）周辺遺物散布地	渡嘉敷村
460	阿嘉貝塚	座間味村
461	阿護の浦海底遺跡	座間味村
462	阿佐遺物散布地	座間味村
463	阿真遺物散布地	座間味村
464	阿真の古墓群	座間味村
465	安室貝塚	座間味村
466	ウタハ貝塚	座間味村
467	ウフタ遺物散布地	座間味村
468	嘉比北遺物散布地	座間味村
469	グスク山	座間味村
470	慶留間遺跡	座間味村
471	慶留間の古墓群	座間味村
472	座間味貝塚	座間味村
473	シルグスク	座間味村
474	ツングスク（積城）	座間味村
475	古座間味貝塚	座間味村
476	大和馬遺物散布地	座間味村
477	八重川グスク	粟国村
478	巢飼原貝塚	粟国村
479	西御願貝塚	粟国村
480	浜崎原遺跡	粟国村
481	東遺物散布地	粟国村
482	松尾原洞穴遺跡	粟国村
483	アーカル原遺跡	渡名喜村
484	大道原遺跡	渡名喜村
485	里遺跡	渡名喜村
486	西底原遺跡	渡名喜村
487	東貝塚	渡名喜村
488	アシチ原遺跡	伊平屋村
489	石蔵川貝塚	伊平屋村
490	上里遺跡	伊平屋村
491	ウンナ原遺跡	伊平屋村
492	我喜屋遺跡	伊平屋村
493	グーサンナ森遺跡	伊平屋村
494	久里原貝塚	伊平屋村
495	島尻第1遺跡	伊平屋村
496	島尻第2遺跡	伊平屋村
497	瀧川原貝塚	伊平屋村
498	田茂原遺跡	伊平屋村
499	瀧川原遺跡	伊平屋村
500	田名西貝塚	伊平屋村
501	テライ原西海岸遺物散布地	伊平屋村
502	トウロウ遺物散布地	伊平屋村
503	トゥンチ山遺跡	伊平屋村
504	野甫貝塚	伊平屋村
505	野甫島北海岸遺物散布地	伊平屋村

No.	遺跡名	市町村
506	東原貝塚	伊平屋村
507	アギギタラ貝塚	伊是名村
508	伊是名ウフジカ遺跡	伊是名村
509	伊是名貝塚	伊是名村
510	伊是名貝塚B地点	伊是名村
511	伊是名グスク周辺遺物散布地	伊是名村
512	伊是名城跡	伊是名村
513	伊是名元島遺跡	伊是名村
514	伊是名龍神洞遺跡	伊是名村
515	内花海岸遺物散布地	伊是名村
516	内花貝塚	伊是名村
517	親畑貝塚	伊是名村
518	具志川島遺跡群	伊是名村
519	岩立遺跡	伊是名村
520	勢理客貝塚	伊是名村
521	タチハ原遺跡	伊是名村
522	タチャー遺跡	伊是名村
523	仲田貝塚	伊是名村
524	屋那覇島遺跡群	伊是名村
525	屋那覇島の石切場跡	伊是名村
526	天川遺跡	宮古島市
527	アラスト遺物散布地	宮古島市
528	石原城遺跡	宮古島市
529	成川井遺跡	宮古島市
530	伊良部西元島遺跡	宮古島市
531	伊良部東元島遺跡	宮古島市
532	伊良部元島遺跡	宮古島市
533	上ノ頂遺跡	宮古島市
534	上原遺跡	宮古島市
535	上比屋山遺跡	宮古島市
536	上地カナイダ遺跡	宮古島市
537	大浦多志遺跡	宮古島市
538	浦底遺跡	宮古島市
539	砂川元島遺跡	宮古島市
540	オイオキ原遺跡	宮古島市
541	大神遺跡	宮古島市
542	大牧遺跡	宮古島市
543	喜佐真御嶽遺跡	宮古島市
544	国仲元島遺跡	宮古島市
545	来間遺跡	宮古島市
546	来間島沖海底遺跡	宮古島市
547	グンソーミヤカ遺跡	宮古島市
548	サガーニ遺跡	宮古島市
549	塩川御嶽遺跡	宮古島市
550	船立堂遺跡	宮古島市
551	尻並遺跡	宮古島市
552	島尻元島遺跡	宮古島市
553	塩川井遺跡	宮古島市
554	新里西元島遺跡	宮古島市
555	新里東元島遺跡	宮古島市
556	新里元島上方台地遺跡	宮古島市
557	新生遺跡	宮古島市

No.	遺跡名	市町村
558	洲鎌遺跡	宮古島市
559	スパネートゥ墓遺跡	宮古島市
560	住屋遺跡	宮古島市
561	高腰城跡	宮古島市
562	友利遺跡	宮古島市
563	友利元島遺跡	宮古島市
564	ナーラディー山遺跡	宮古島市
565	長間底遺跡	宮古島市
566	西銘城跡	宮古島市
567	野城遺跡	宮古島市
568	波栄真遺跡	宮古島市
569	パリマガー遺跡	宮古島市
570	東仲宗根遺物散布地(二重越)	宮古島市
571	ピンザアブ洞穴	宮古島市
572	フカイ原遺跡	宮古島市
573	保里遺跡	宮古島市
574	船立堂遺跡	宮古島市
575	保良前方原遺跡	宮古島市
576	保良元島遺跡	宮古島市
577	牧中御嶽遺跡	宮古島市
578	牧の頂遺跡	宮古島市
579	ミズマ御嶽遺跡	宮古島市
580	嶺間遺跡	宮古島市
581	宮国元島遺跡	宮古島市
582	宮国元島上方古墓群	宮古島市
583	箕島遺跡	宮古島市
584	八重干瀬海底遺跡群第1地点	宮古島市
585	八重干瀬海底遺跡群第2地点	宮古島市
586	八重干瀬海底遺跡群第3地点	宮古島市
587	吉野海岸沖海底遺跡	宮古島市
588	与那覇遺跡	宮古島市
589	天川遺跡	多良間村
590	運城御嶽遺跡	多良間村
591	大道遺跡	多良間村
592	嘉服第一遺跡	多良間村
593	嘉服第二遺跡	多良間村
594	塩川井遺跡	多良間村
595	白嶺貝塚	多良間村
596	高田海岸沖海底遺跡	多良間村
597	多良間神社遺跡	多良間村
598	多良間添道遺跡	多良間村
599	ナーラディー山遺跡	多良間村
600	波利真遺跡	多良間村
601	パリマガー遺跡	多良間村
602	嶺間遺跡	多良間村
603	土原遺跡	多良間村
604	八重山遠見台	多良間村
605	アラスク村遺跡	石垣市
606	石城山遺跡	石垣市
607	伊野田遺跡	石垣市
608	伊原間湾遺物散布地	石垣市

No.	遺跡名	市町村
609	ウイズ遺跡	石垣市
610	ウイヌスズ遺跡	石垣市
611	大田兼久遺跡	石垣市
612	大田原遺跡	石垣市
613	カーフ山遺跡	石垣市
614	川平貝塚	石垣市
615	川平底地遺跡	石垣市
616	嘉良嶽貝塚	石垣市
617	嘉良嶽東方古墓群	石垣市
618	嘉良嶽東貝塚	石垣市
619	神田貝塚	石垣市
620	カンドウ原遺跡	石垣市
621	喜田盛遺跡	石垣市
622	クードー遺跡	石垣市
623	クバ御嶽	石垣市
624	竿若東遺跡	石垣市
625	シタダル遺跡	石垣市
626	白保貝塚	石垣市
627	白保竿根田原洞穴遺跡	石垣市
628	伝盛山村跡遺跡	石垣市
629	桃里恩田遺跡	石垣市
630	通事氏宅地内勾玉・石斧出土地	石垣市
631	仲筋貝塚	石垣市
632	仲筋第二遺跡	石垣市
633	名蔵貝塚群	石垣市
634	名蔵瓦窯跡	石垣市
635	名蔵シタダル遺跡	石垣市
636	皆野宿岡遺跡	石垣市
637	パイナーカー遺跡	石垣市
638	平得仲本御嶽遺跡	石垣市
639	平久保御嶽遺跡	石垣市
640	平地原遺跡	石垣市
641	平野後方岩陰遺跡	石垣市
642	平野後方第一遺跡	石垣市
643	平野後方第二遺跡	石垣市
644	ピロースク遺跡	石垣市
645	フーネ遺跡群	石垣市
646	吹通川第二貝塚	石垣市
647	フクブクイザー(洞窟)遺跡	石垣市
648	富崎貝塚	石垣市
649	舟蔵貝塚	石垣市
650	船越貝塚	石垣市
651	舟路石前遺跡	石垣市
652	フルスト原遺跡	石垣市
653	平喜名遺跡	石垣市
654	マンゲー山遺跡群	石垣市
655	宮良第一遺跡	石垣市
656	宮良第二遺跡	石垣市
657	宮良第三遺跡	石垣市
658	宮良第四遺跡	石垣市

No.	遺跡名	市町村
659	宮良湾海底遺跡	石垣市
660	安良海岸遺物散布地	石垣市
661	山原貝塚	石垣市
662	ヤマバレー遺跡	石垣市
663	吉野遺跡	石垣市
664	米原海岸遺物散布地	石垣市
665	アールウガン	竹富町
666	網取遺跡	竹富町
667	フカスク遺跡	竹富町
668	新本御嶽周辺遺跡	竹富町
669	イナサイ遺跡	竹富町
670	ンブフル遺跡	竹富町
671	上原宇奈利遺跡	竹富町
672	上原貝塚	竹富町
673	上原部落内遺跡	竹富町
674	上村遺跡	竹富町
675	ウティスク山遺跡	竹富町
676	浦内遺跡	竹富町
677	大泊浜貝塚	竹富町
678	カイジ浜貝塚	竹富町
679	嘉弥真遺跡	竹富町
680	旧ヒナイ部落遺跡	竹富町
681	慶来慶田城遺跡	竹富町
682	小浜旧部落遺跡	竹富町
683	小浜島北海岸遺物散布地	竹富町
684	古見赤石崎遺跡	竹富町
685	古見スラ所跡	竹富町
686	サキバル遺跡	竹富町
687	下田原貝塚	竹富町
688	新里村遺跡	竹富町
689	石西礁湖海底遺跡群第1地点	竹富町
690	石西礁湖海底遺跡群第3地点	竹富町
691	祖納マエドマリ沖海底遺跡	竹富町
692	高那村跡遺跡	竹富町
693	トゥマール貝塚(トマリ貝塚)	竹富町
694	伝ウツォウ村跡遺跡	竹富町
695	伝オヤケアカハチ生誕の地	竹富町
696	シムス村跡遺跡	竹富町
697	伝フザトウ村跡遺跡	竹富町
698	伝ペーミシユク村跡遺跡	竹富町
699	伝ミシユク村跡遺跡	竹富町
700	伝ヤグ村跡遺跡	竹富町
701	豊見親城遺跡	竹富町
702	ナーマヤーヤシキ(ナーマ屋敷跡)	竹富町
703	名石御嶽周辺遺跡	竹富町
704	ナカツイ遺跡	竹富町
705	中野西崎遺跡	竹富町
706	仲間第一貝塚	竹富町
707	仲間第二貝塚	竹富町
708	仲本村跡遺跡	竹富町

No.	遺跡名	市町村
709	中森貝塚	竹富町
710	ナンザト遺跡	竹富町
711	ニシヌブシヌヤー	竹富町
712	ニシンダ原貝塚	竹富町
713	南風見貝塚	竹富町
714	花城村跡遺跡	竹富町
715	平西貝塚	竹富町
716	フージャヌクミ遺跡	竹富町
717	大底御嶽周辺遺跡	竹富町
718	ブシンヤー	竹富町
719	船浮遺跡	竹富町
720	船浦遺跡	竹富町
721	船浦スラ所跡	竹富町
722	星立部落内遺跡	竹富町
723	保多盛御嶽周辺遺跡	竹富町
724	ボンヤマー遺跡	竹富町
725	美底御嶽周辺遺跡	竹富町
726	ヤッサ島遺跡	竹富町
727	ユンドゥレースク遺跡	竹富町
728	与那良遺跡	竹富町
729	ンブフル（グサンツル）遺跡	竹富町
730	上里遺跡	与那国町
731	浦野遺跡	与那国町
732	大泊浜貝塚	与那国町
733	嘉田地区古墓群	与那国町
734	慶田崎遺跡	与那国町
735	サンアイイソバ生誕の地	与那国町
736	サンバル村跡遺跡	与那国町
737	島仲村跡遺跡	与那国町
738	潮原古墓群	与那国町
739	伝サガムトゥ村跡遺跡	与那国町
740	トゥグル浜遺跡	与那国町
741	与那原遺跡	与那国町
742	ナガト遺跡	与那国町
743	西真嘉遺跡	与那国町
744	ヤマトバカ遺跡	与那国町
745	ンダン遺跡	与那国町

### 3. 刊行物一覧

#### (1) 発掘調査報告書

シリーズ	報告書名	刊行年月
第1集	首里城跡—管理用道路地区発掘調査報告書—	2001 (平成13) 年3月
第2集	天界寺跡 (I) —首里杜館地下駐車場入り口新設工事に伴う緊急発掘調査—	2001 (平成13) 年3月
第3集	首里城跡—下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡発掘調査報告書—	2001 (平成13) 年3月
第4集	伊佐前原第一遺跡—宜野湾北中城線 (伊佐～普天間) 道路改築事業に伴う緊急発掘調査報告書 (III) —	2001 (平成13) 年3月
第5集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (I) —南部編—	2001 (平成13) 年3月
第6集	ヤッチのガマ・カンジン原古墓群—県営かんがい排水事業 (カンジン地区) に係る埋蔵文化財発掘調査報告書—	2001 (平成13) 年12月
第7集	新里元島上方台地遺跡 新里東元島遺跡—県道保良上地線 (友利～上地) 道路新設改良事業に伴う緊急発掘調査報告書—	2002 (平成14) 年3月
第8集	天界寺跡 (II) —首里城公園管理棟新設工事に伴う緊急発掘調査—	2002 (平成14) 年3月
第9集	首里城跡—継世門周辺地区発掘調査報告書—	2002 (平成14) 年3月
第10集	円覚寺跡—遺構確認調査報告書—	2002 (平成14) 年3月
第11集	基地内文化財II—基地内埋蔵文化財分布調査概要—	2002 (平成14) 年3月
第12集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (II) —中部編—	2002 (平成14) 年3月
第13集	綾門大道跡—首里城跡守礼門周辺地区発掘調査報告書—	2003 (平成15) 年3月
第14集	首里城跡—右掖門及び周辺地区発掘調査報告書—	2003 (平成15) 年3月
第15集	尻並遺跡—那覇地方裁判所平良支部建て替えに伴う発掘調査—	2003 (平成15) 年3月
第16集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (III) —北部編—	2003 (平成15) 年3月
第17集	御茶屋御殿跡—遺構確認調査報告書—	2003 (平成15) 年3月
第18集	首里城跡—城の下地区発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第19集	首里城跡—城郭南側下地区発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第20集	首里城跡—東のアザナ地区発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第21集	与那国島 嘉田地区古墓群—嘉田地区ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第22集	後兼久原遺跡—米軍送油管移設に係る緊急発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第23集	新石垣空港予定地内遺跡詳細分布調査	2004 (平成16) 年3月
第24集	基地内文化財III—基地内埋蔵文化財分布調査概要 (平成14・15年度) —	2004 (平成16) 年3月
第25集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (IV) —本島周辺離島及び那覇市編—	2004 (平成16) 年3月
第26集	ナカンダカリヤマの古墓群—急傾斜地崩壊危険区域内擁壁工事に伴う発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第27集	首里城跡—上の毛及び周辺地区発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第28集	首里城跡—書院・鎖之間地区発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第29集	首里城跡—二階殿地区発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第30集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (V) —宮古諸島編—	2005 (平成17) 年3月
第31集	沖縄科学技術大学院大学 (仮称) 建設予定地内の遺跡 (I) —埋蔵文化財予備調査 (表面踏査) 報告—	2005 (平成17) 年5月
第32集	真珠道跡—首里城跡真珠道地区発掘調査報告書 (I) —	2006 (平成18) 年3月
第33集	首里城跡—淑順門地区発掘調査報告書—	2006 (平成18) 年3月
第34集	首里城跡—御内原地区発掘調査報告書—	2006 (平成18) 年3月
第35集	新城下原第二遺跡—キャンプ瑞慶覧内整備工場建設に係る緊急発掘調査報告—	2006 (平成18) 年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第 36 集	沖縄科学技術大学院大学(仮称)建設予定地内の遺跡(Ⅱ)－埋蔵文化財予備調査(試掘・確認調査)報告－	2006(平成18)年3月
第 37 集	沿岸地域遺跡分布調査概報(Ⅰ)－沖縄本島・周辺離島編－	2006(平成18)年3月
第 38 集	基地内文化財Ⅳ－平成15・16年度基地内埋蔵文化財分布調査概要－	2006(平成18)年3月
第 39 集	西長浜原遺跡－範囲確認調査報告書－	2006(平成18)年3月
第 40 集	御茶屋御殿跡－平成15・16・17年度遺構確認調査報告書－	2006(平成18)年3月
第 41 集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査(Ⅵ)－八重山諸島編－	2006(平成18)年3月
第 42 集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅱ)－	2007(平成19)年3月
第 43 集	与那国島 潮原古墓群－与那国空港拡張工事に係る緊急発掘調査報告書－	2007(平成19)年3月
第 44 集	首里城跡－御内原西地区発掘調査報告書－	2007(平成19)年3月
第 45 集	首里城跡－黄金御殿地区発掘調査報告書－	2007(平成19)年3月
第 46 集	渡地村跡－臨海道路那覇1号線整備に伴う緊急発掘調査報告書－	2007(平成19)年7月
第 47 集	首里城跡－下之御庭首里森御嶽地区発掘調査報告書－	2008(平成20)年3月
第 48 集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅲ)－	2008(平成20)年3月
第 49 集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅱ)－	2009(平成21)年3月
第 50 集	嘉良嶽貝塚・嘉良嶽東方古墓群－新石垣空港予定地内遺跡発掘調査報告書－	2009(平成21)年3月
第 51 集	首里城跡・真珠道跡－首里城跡守礼門東側地区・真珠道跡起点及び周辺地区発掘調査報告書－	2009(平成21)年3月
第 52 集	沿岸地域遺跡分布調査概報(Ⅱ)－宮古・八重山諸島編－	2009(平成21)年3月
第 53 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(Ⅰ)－	2010(平成22)年3月
第 54 集	首里城跡－御内原北地区発掘調査報告書(Ⅰ)－	2010(平成22)年3月
第 55 集	沿岸地域遺跡分布調査概報(Ⅲ)－遺跡地図・概要編－	2010(平成22)年3月
	－ 普天間飛行場内遺跡地図(中間報告)－	2010(平成22)年3月
第 56 集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅲ)－平成6年度調査の遺構編	2011(平成23)年3月
第 57 集	鏡水箕隅原 A 遺跡－那覇西道路建設に伴う発掘調査報告書－	2011(平成23)年3月
第 58 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(2)－	2011(平成23)年3月
第 59 集	喜田盛遺跡	2011(平成23)年3月
第 60 集	沖縄県伊是名村 具志川島遺跡群発掘調査概要報告書	2011(平成23)年3月
第 61 集	基地内文化財5－普天間飛行場内範囲確認調査 喜友名前原第三遺跡 喜友名東原第三遺跡－	2011(平成23)年3月
第 62 集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅳ)－平成6年度調査の遺物編(1)	2012(平成24)年3月
第 63 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(3)－	2011(平成23)年4月
第 64 集	具志川島遺跡群－保存・活用のための発掘調査報告書－	2012(平成24)年4月
第 65 集	白保竿根田原洞穴遺跡－新石垣空港建設工事に伴う緊急発掘調査報告書－	2013(平成25)年3月
第 66 集	宮国元島上方古墓群－県道保良上地線道路改良工事に伴う発掘調査報告書－	2013(平成25)年3月
第 67 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(4)－	2013(平成25)年3月
第 68 集	首里城跡－淑順門西地区・奉神門埋甕地区発掘調査報告書－	2013(平成25)年3月
第 69 集	首里城跡－御内原北地区発掘調査報告書(2)－	2013(平成25)年3月
第 70 集	円覚寺跡(2)－右掖門地区・南側石牆地区の遺構確認調査報告書－	2014(平成26)年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第71集	基地内文化財6－平成18・19・20年度 普天間飛行場内試掘調査－	2014（平成26）年3月
第72集	首里城跡－淑順門東地区発掘調査報告書－	2014（平成26）年3月
第73集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（V）－平成6年度調査の遺物編（2）	2014（平成26）年3月
第74集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書1－普天間古集落遺跡－	2015（平成27）年3月
第75集	沖縄県の戦争遺跡－平成22～26年度戦争遺跡詳細確認調査報告書－	2015（平成27）年3月
第76集	基地内文化財7－大山加良当原第四遺跡確認調査 神山黒敷原古墓群分布調査－付編：沖縄県における駐留軍用地内の埋蔵文化財取扱い方針	2015（平成27）年3月
第77集	首里城跡－銭蔵地区発掘調査報告書－	2015（平成27）年3月
第78集	首里城跡－大台所、料理座地区周辺発掘調査報告書－	2015（平成27）年3月
第79集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書2－普天間古集落遺跡・普天間後原第二遺跡・普天間下原第二遺跡・普天間石川原遺跡－	2015（平成27）年3月
第80集	首里城跡－銭蔵東地区発掘調査報告書－	2016（平成28）年2月
第81集	慶良間諸島の遺跡－平成22～27年度県内遺跡詳細分布調査報告書－	2016（平成28）年3月
第82集	首里城跡－正殿地区発掘調査報告書－	2016（平成28）年3月
第83集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書3－普天間古集落遺跡－	2016（平成28）年3月
第84集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿跡発掘調査報告書（5）－	2016（平成28）年3月
第85集	白保竿根田原洞穴遺跡－重要遺跡範囲確認調査報告書1－事実報告編－	2017（平成29）年3月
第86集	白保竿根田原洞穴遺跡重要遺跡範囲確認調査報告書2－総括報告編－	2017（平成29）年3月
第87集	沖縄県の水中遺跡・沿岸遺跡－沿岸地域遺跡分布調査報告書－	2017（平成29）年3月
第88集	首里城跡－御内原東地区発掘調査報告書－	2017（平成29）年3月
第89集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（VI）－平成6年度調査の遺物編（3）	2017（平成29）年3月
第90集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書4－普天間古集落遺跡・普天間後原第二遺跡－	2017（平成29）年3月
第91集	松崎馬場跡－県営首里城公園 松崎馬場跡発掘調査報告書（1）－	2017（平成29）年3月
第92集	東村跡－沖縄県立離島児童生徒支援センター建設に伴う緊急発掘調査報告書－	2017（平成29）年3月
第93集	中城御殿跡（首里高校内）－首里高校校舎改築に伴う発掘調査－	2017（平成29）年7月
第94集	基地内文化財8－平成27・28年度 キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区 試掘・確認調査－	2018（平成30）年3月
第95集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書（6）－	2018（平成30）年3月
第96集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（VII）－平成6年度調査の遺物編（4）	2018（平成30）年3月
第97集	首里城跡－継世門北地区発掘調査報告書－	2018（平成30）年3月
第98集	首里城跡－東のアザナ北地区発掘調査報告書－	2018（平成30）年3月
第99集	神山古集落－普天間飛行場雨水排水処理施設整備に伴う発掘調査報告書－	2019（平成31）年3月
第100集	白保竿根田原洞穴遺跡重要遺跡範囲確認調査報告書3－補遺編－	2019（平成31）年3月
第101集	大嶺村跡－那覇空港事務所管制塔庁舎新築工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－	2019（平成31）年3月
第102集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書（7）－	2019（平成31）年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第103集	首里城跡―美福門礎道地区発掘調査報告書―	2020(令和2)年2月
第104集	キャンプ・シュワブ海域文化財分布調査	2020(令和2)年3月
第105集	真珠道跡・松崎馬場跡―県営首里城公園整備に伴う発掘調査報告書―	2020(令和2)年3月
第106集	首里当蔵旧水路―龍潭線街路整備に伴う発掘調査報告書―	2020(令和2)年3月
第107集	円覚寺跡(3)―三門地区の遺構確認調査報告書―	2021(令和3)年2月
第108集	鏡水原遺跡―那覇空港自動車道(小禄道路)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―	2021(令和3)年2月
第109集	中城御殿跡―県営首里城公園中城御殿跡発掘調査報告書(8)―	2021(令和3)年3月
第110集	中城御殿跡(首里高校内)・櫓跡―首里高校校舎改築に伴う発掘調査(2)―	2021(令和3)年9月
第111集	普天間石川原第一遺跡 普天間グスクンニー遺跡 普天間下原古墓群―キャンプ瑞慶覧内東普天間住宅地区に係る文化財発掘調査報告書―	2022(令和4)年3月
第112集	基地内文化財9 普天間飛行場内試掘調査総括報告書	2022(令和4)年3月

## (2) 図録

	図録名	刊行年月
1	重要文化財指定記念 特別企画展「首里城京の内展―貿易陶磁器からみた大交易時代―」	2001(平成13)年3月
2	企画展 沖縄県立埋蔵文化財センター「平成12年度発掘調査速報展」	2001(平成13)年7月
3	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「平成13年度発掘調査速報展」	2002(平成14)年7月
4	企画展図録「世界遺産～出土品からみた琉球王国のグスク～」	2002(平成14)年2月
5	企画展図録「復帰後三十年間の県内発掘調査展」	2002(平成14)年11月
6	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」	2004(平成16)年1月
7	平成16年度企画展「発掘調査速報展2004」	2004(平成16)年7月
8	企画展図録「沖縄県立埋蔵文化財センター所蔵 沖縄県内出土の舶載陶磁器展」	2004(平成16)年10月
9	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 陶磁の美―首里城京の内にもたらされた秀逸品―」	2005(平成17)年1月
10	平成17年度「沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 発掘調査速報展2005」	2005(平成17)年7月
11	平成17年度「沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 発掘調査速報移動パネル展2005」	2005(平成17)年9月
12	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「沖縄貝塚時代中期のミステリー」	2005(平成17)年10月
13	平成17年度企画展 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 陶磁器から古の神事(祭祀・儀式)を考える―首里城京の内神事における陶磁器使用の在り方―」	2006(平成18)年1月
14	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2006」	2006(平成18)年7月
15	平成18年度企画展「土からあらわれた金属製品―甦った金属製品の輝き―」	2006(平成18)年10月
16	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 ～冊封がもたらした陶磁器～」	2007(平成19)年1月
17	平成19年度企画展「多和田真淳先生生誕百年記念パネル展」	2007(平成19)年5月
18	平成19年度企画展「発掘調査速報展2007」	2007(平成19)年7月
19	移動展「発掘調査速報パネル展2007」	2007(平成19)年9月
20	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「多和田真淳先生生誕百年記念第2弾 多和田真淳先生の研究業績と発見した遺跡」	2007(平成19)年9月

	図 録 名	刊行年月
21	平成 19 年度企画展 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～青花の文様でみる～」	2008 (平成 20) 年 1 月
22	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2008」	2008 (平成 20) 年 7 月
23	企画展「原始人の知恵と工夫 天然素材(貝殻・骨・角・牙)の活用」	2008(平成 20) 年 9 月
24	重要文化財公開「平成 20 年度 首里城京の内跡出土品展 土でつくられた緑の宝石「小型青磁」	2009 (平成 21) 年 1 月
25	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2009」	2009 (平成 21) 年 7 月
26	平成 21 年度企画展「考古資料にみる日本・沖縄」	2009 (平成 21) 年 9 月
27	重要文化財公開「平成 21 年度 首里城京の内跡出土品展 大型青磁が彩る緑の空間～海を渡った焼物～」	2010 (平成 22) 年 1 月
28	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2010」	2010 (平成 22) 年 7 月
29	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「移動展 発掘調査速報展 2010」	2010 (平成 22) 年 9 月
30	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「10 周年展 ～埋文センター 10 年の歩み～」	2010 (平成 22) 年 10 月
31	平成 22 年度重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 首里城ものがたり」	2011 (平成 23) 年 1 月
32	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2011」	2011 (平成 23) 年 7 月
33	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「沖縄いしの考古学」	2011 (平成 23) 年 10 月
34	平成 23 年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 東南アジアと琉球」	2012 (平成 24) 年 1 月
35	沖縄県有形文化財(考古資料)指定記念「古我知原貝塚・下田原貝塚出土品展」	2012 (平成 24) 年 2 月
36	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2012」	2012 (平成 24) 年 7 月
37	国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」	2012 (平成 24) 年 11 月
38	平成 25 年度企画展「発掘調査速報展 2013」	2013 (平成 25) 年 8 月
39	国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 文様に込められた思い」	2013 (平成 25) 年 11 月
40	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2014」	2014 (平成 26) 年 11 月
41	平成 26 年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～甦る、異国からの宝物～」	2014 (平成 26) 年 7 月
42	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2015」	2015 (平成 27) 年 7 月
43	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2015 別巻 沖縄県の戦争遺跡 沖縄県戦争遺跡詳細確認調査の成果」	2015 (平成 27) 年 7 月
44	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「ふたつの中城御殿跡」	2015 (平成 27) 年 10 月
45	平成 27 年度重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 発見! 首里城の食といのり」	2016 (平成 28) 年 2 月
46	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「湧田古窯跡出土品展 - 琉球窯業の萌芽 -」	2016 (平成 28) 年 6 月
47	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2016」	2016 (平成 28) 年 8 月
48	平成 28 年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 憧れの青花」	2017 (平成 29) 年 2 月
49	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報展 2017」	2017 (平成 29) 年 8 月
50	平成 29 年度沖縄県立埋蔵文化財センター移動展「下田原貝塚出土品展」	2017 (平成 29) 年 9 月
51	平成 29 年度企画展「おきなわむかしむかし 縄文時代のくらし」	2017 (平成 29) 年 10 月

	図 録 名	刊行年月
52	平成 29 年度 国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 探求し続ける心」	2018 (平成 30) 年 2 月
53	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2018」	2018 (平成 30) 年 7 月
54	沖縄県立埋蔵文化財センター・浦添市教育委員会「平成 30 年度 沖縄県の戦争遺跡 前田高地から首里まで」	2018 (平成 30) 年 6 月
55	平成 30 年度企画展「沖縄県の水中遺跡・沿岸遺跡」	2018 (平成 30) 年 10 月
56	平成 30 年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 大交易時代の琉球と日本」	2019 (平成 31) 年 2 月
57	沖縄県立埋蔵文化財センター パネル展「沖縄県の戦争遺跡生徒・学生と共に学ぶ」	2019 (令和元) 年 6 月
58	沖縄県立埋蔵文化財センター 令和元年度企画展「発掘調査速報 2019」	2019 (令和元) 年 7 月
59	令和元年度 沖縄県埋蔵文化財公開活用合同企画展「掘り出された戦前の沖縄」	2019 (令和元) 年 10 月
60	令和元年度 沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 移動展「与那国島の遺跡展 トゥグル浜遺跡」	2019 (令和元) 年 11 月
61	令和元年度特別企画展「首里城正殿跡出土品展」	2019 (令和 2) 年 2 月
62	令和 2 年度 沖縄県の戦争遺跡展「歩いていける戦争遺跡」	2020 (令和 2) 年 8 月
63	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報 2020」	2020 (令和 2) 年 8 月
64	沖縄県立埋蔵文化財センター開所 20 周年記念展「埋蔵文化財センター 20 年の歩み」	2020 (令和 2) 年 10 月
65	令和 2 年度 重要文化財公開 琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録 20 周年記念「首里城京の内跡出土品展 発掘された倉庫跡」	2021 (令和 3) 年 1 月
66	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報 2021」	2021 (令和 3) 年 7 月
67	4 館合同企画展『浅海底の戦争遺跡 USS エモンズーその記憶と伝承ー』『海から見た沖縄戦ー USS エモンズと日本軍特攻機の戦闘』	2021 (令和 3) 年 10 月

### (3) 紀要

	名 称	刊行年月
1	紀要 沖縄埋文研究 1	2003 (平成 15) 年 3 月
2	紀要 沖縄埋文研究 2	2004 (平成 16) 年 3 月
3	紀要 沖縄埋文研究 3	2005 (平成 17) 年 3 月
4	紀要 沖縄埋文研究 4	2006 (平成 18) 年 3 月
5	紀要 沖縄埋文研究 5	2007 (平成 19) 年 3 月
6	紀要 沖縄埋文研究 6	2009 (平成 21) 年 3 月
7	紀要 沖縄埋文研究 7	2012 (平成 24) 年 3 月

### (4) その他

	名 称
1	沖縄県立埋蔵文化財センター 総合案内 (パンフレット)
2	児童・生徒版総合案内「まいぶんへいこう！」(パンフレット)
3	沖縄県立埋蔵文化財センター 案内 (リーフレット)
4	古代体験マニュアル 1 「沖縄の縄文土器を作ろう！」(リーフレット)
5	歴史新発見!! まいぶんセンター (リーフレット)
6	沖縄歴史絵年表 (リーフレット)
7	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～陶磁器編～ (リーフレット)
8	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～金属製品編～ (リーフレット)
9	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～保管箱編～ (リーフレット)



徽 章            スイジガイ

沖縄の先史時代には貝を利用した用具や装飾品が多く、貝器文化が大きな特徴となっています。そのなかでスイジガイ（水字貝）製品は広く県内の遺跡から出土する代表的な貝器です。また、近年まで魔除けとして家畜小屋や家の前に吊す風習も広く分布していました。

令和3年度  
沖縄県立埋蔵文化財センター年報

---

編集・発行    沖縄県立埋蔵文化財センター

〒903-0125

沖縄県中頭郡西原町字上原193番地の7

TEL (098) 835-8751

FAX (098) 835-8754

---